

2023 年度
南アルプス市地域公共交通計画策定業務

市民アンケート調査実施報告書

令和5年10月



株式会社ケー・シー・エス

[目 次]

1 調査の目的	1
2 調査の実施方法等	1
2-1 調査対象・実施方法	1
2-2 回収結果	1
3 設問の構成	2
4 調査報告書の見方	2
5 単純集計	3
6 クロス集計	43

1 調査の目的

市民の移動実態の把握、現行公共交通に対する市民の意向や見直しの検討などを把握するためアンケート調査を実施した。

2 調査の実施方法等

2-1 調査対象・実施方法

調査対象者	市内在住の 15 歳以上の市民約 2,000 人
対象者数	2,000 人
調査対象地区	南アルプス市全域
調査方法	郵送配布、郵送回収 ※QR コードによる WEB 回収を含む
調査時期	令和 5 年 8 月 9 日（木）～令和 5 年 8 月 22 日（火）

2-2 回収結果

配布枚数	1,984 枚
回収数	744 票 ※8 月 29 日回収分まで
無効票	0 票
有効回収数	744 票
有効回収率	37.5%

3 設問の構成

本調査の設問項目は、以下の通りです。

図表 設問項目及び内容

設問項目	設問内容
①調査対象者の属性	性別／年齢／住まい／職業／自宅からバス停までの距離／免許の保有状況／自家用車の保有状況／自動車運転の継続意思／送迎環境の有無
②日常の移動手段	買い物の外出状況（頻度、行き先、手段）／通院の外出状況（頻度、行き先、手段）／通勤・通学の外出状況（有無、行き先、手段）
③公共交通に対する意見	路線バスへの満足度(運行ルート、運行本数、運行時間帯、定時運行、車両の乗り降り、バス待環境、運賃)／改善要望 鉄道への満足度(運行本数、運行時間帯、運賃)／改善要望 デマンド交通(美里あいあいタクシー)への満足度(運行本数、運行時間帯、運賃)／改善要望(希望する運行本数、土日運行における希望運行時間、利用したい目的施設・目的地、町外移動、運賃、支払方法、割引サービス、利用促進策の優先度)
④日常の状況について	不便に感じていること／外出手段での困りごと／公共交通で移動する場合に、不便に感じていること／運転免許自主返納制度（認知度、今後の利用の有無）／公共交通に対する要望

4 調査報告書の見方

図表中の「N」は設問の有効回答数を示します。

図表中の「MA」は複数回答の設問での有効回答数合計を示します。

調査結果のグラフは、各回答の比率（％）で表示しています。

各回答の比率（％）は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の比率（％）の合計が100％にならない場合があります。

複数回答は、「非該当」は除いているため、合計値は回答者全体の数と一致しない場合があります。

複数回答の場合、回答件数の合計は回答者数(100％)を超える場合があります。

自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載しています(特定の団体や企業、個人が特定できる表現は削除しています)。

一つに回答に対して複数回答している等、本人の意思が読み取れない回答については集計上無回答に分類しています。

5 単純集計

(1) 【問 1-1】 性別

• 性別では、「女性」が55.8%(415人)と最も高く、次いで「男性」が43.3%(322人)と続いている。

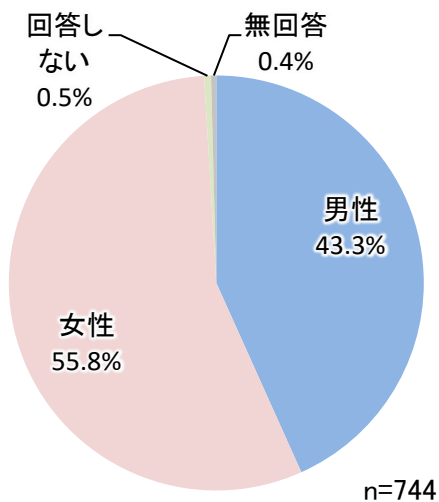


図 性別

表 性別

	回答数	割合
男性	322	43.3%
女性	415	55.8%
回答しない	4	0.5%
無回答	3	0.4%
合計	744	100.0%

(2) 【問 1-2】 年齢

• 年齢では、「70代」が22.8%(170人)と最も高く、次いで「60代」が20.0%(149人)と続いている。

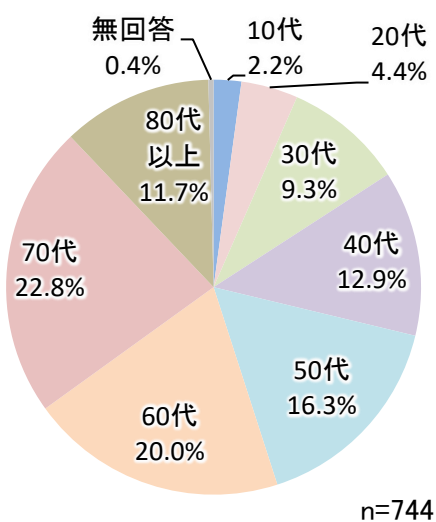


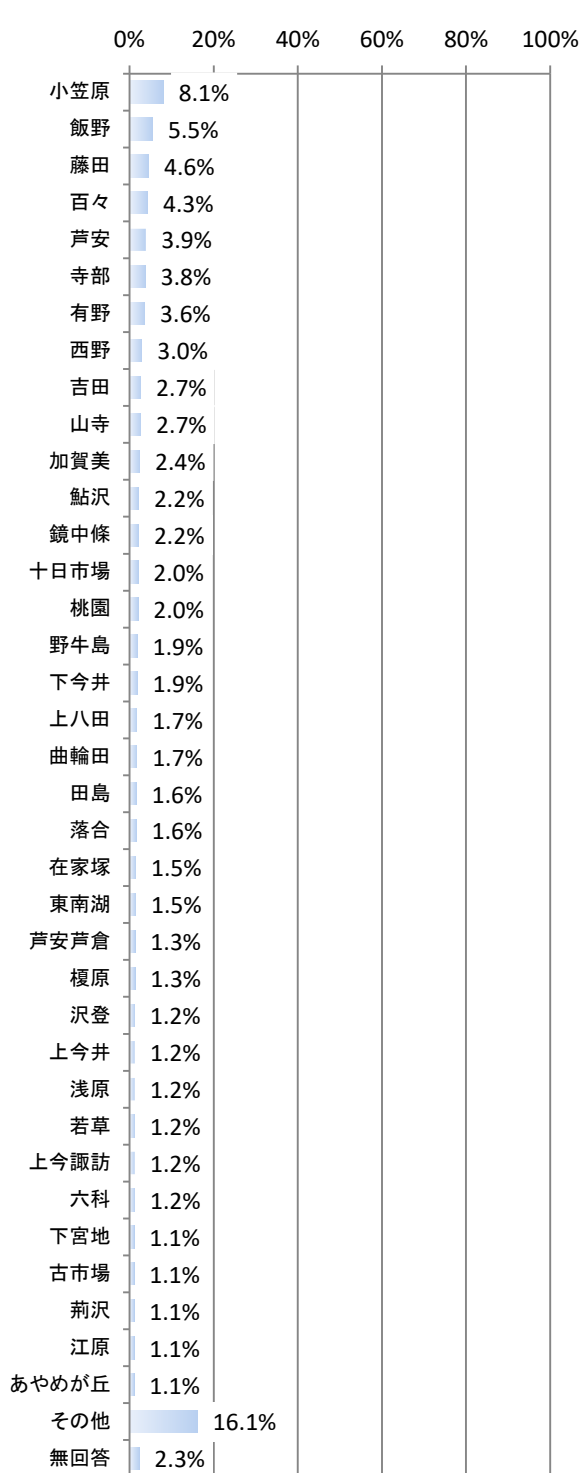
図 年齢

表 年齢

	回答数	割合
10代	16	2.2%
20代	33	4.4%
30代	69	9.3%
40代	96	12.9%
50代	121	16.3%
60代	149	20.0%
70代	170	22.8%
80代以上	87	11.7%
無回答	3	0.4%
合計	744	100.0%

(3) 【問 1-3】居住地

・居住地では、「小笠原」が 8.1%(60 人) と最も高く、次いで「飯野」が 5.5%(41 人)と続いている。



n=744

図 居住地

表 居住地

	回答数	割合
小笠原	60	8.1%
飯野	41	5.5%
藤田	34	4.6%
百々	32	4.3%
芦安	29	3.9%
寺部	28	3.8%
有野	27	3.6%
西野	22	3.0%
吉田	20	2.7%
山寺	20	2.7%
加賀美	18	2.4%
鮎沢	16	2.2%
鏡中條	16	2.2%
十日市場	15	2.0%
桃園	15	2.0%
野牛島	14	1.9%
下今井	14	1.9%
上八田	13	1.7%
曲輪田	13	1.7%
田島	12	1.6%
落合	12	1.6%
在家塚	11	1.5%
東南湖	11	1.5%
芦安芦倉	10	1.3%
榎原	10	1.3%
沢登	9	1.2%
上今井	9	1.2%
浅原	9	1.2%
若草	9	1.2%
上今諏訪	9	1.2%
六科	9	1.2%
下宮地	8	1.1%
古市場	8	1.1%
荊沢	8	1.1%
江原	8	1.1%
あやめが丘	8	1.1%
その他	120	16.1%
無回答	17	2.3%
合計	744	100.0%

※1%以下はその他に集約

(4) 【問 1-4】 職業

・職業では、「会社員・公務員」が30.5%(227人)と最も高く、次いで「無職」が24.6%(183人)と続いている。

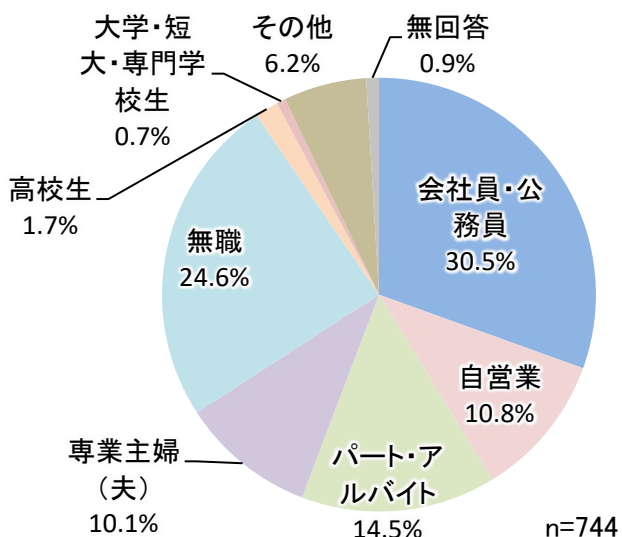


図 職業

表 職業

	回答数	割合
会社員・公務員	227	30.5%
自営業	80	10.8%
パート・アルバイト	108	14.5%
専業主婦(夫)	75	10.1%
無職	183	24.6%
高校生	13	1.7%
大学・短大・専門学校生	5	0.7%
その他	46	6.2%
無回答	7	0.9%
合計	744	100.0%

その他の内容	回答数
農業	18
福祉施設通所	3
会社役員	3
派遣社員	2
団体職員	2
教員	2
医師	1
年金生活	1
趣味の講師	1
月数は働いています	1
調理師	1
飲食業	1

(5) 【問 1-5】 世帯人数

・世帯人数では、「3人以上」が47.2%(351人)と最も高く、次いで「2人」が33.5%(249人)と続いている。

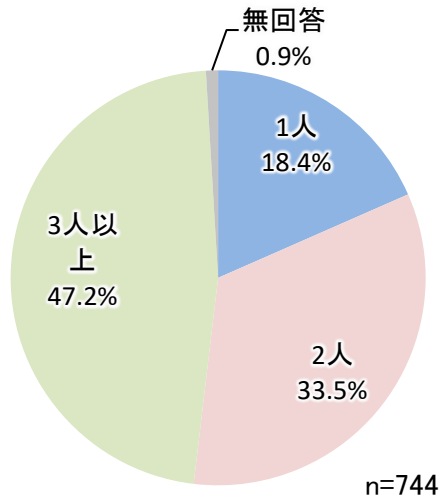


表 世帯人数

	回答数	割合
1人	137	18.4%
2人	249	33.5%
3人以上	351	47.2%
無回答	7	0.9%
合計	744	100.0%

図 世帯人数

(6) 【問 1-6-1】 運転免許の有無

・運転免許の有無では、「持っている」が88.8%(661人)と最も高く、次いで「持っていない(返納した)」が9.7%(72人)と続いている。

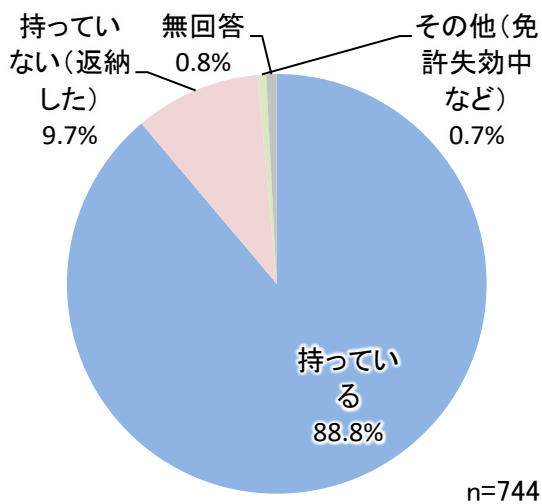


表 運転免許の有無

	回答数	割合
持っている	661	88.8%
持っていない(返納した)	72	9.7%
その他(免許失効中など)	5	0.7%
無回答	6	0.8%
合計	744	100.0%

図 運転免許の有無

(7) 【問 1-6-2】 持っている免許の種類 ※【問 1-6-1】で「持っている」を答えた人のみ

・持っている免許の種類では、「普通自動車以上」が96.1%(635人)と最も高く、次いで「原付」が17.4%(115人)と続いている。

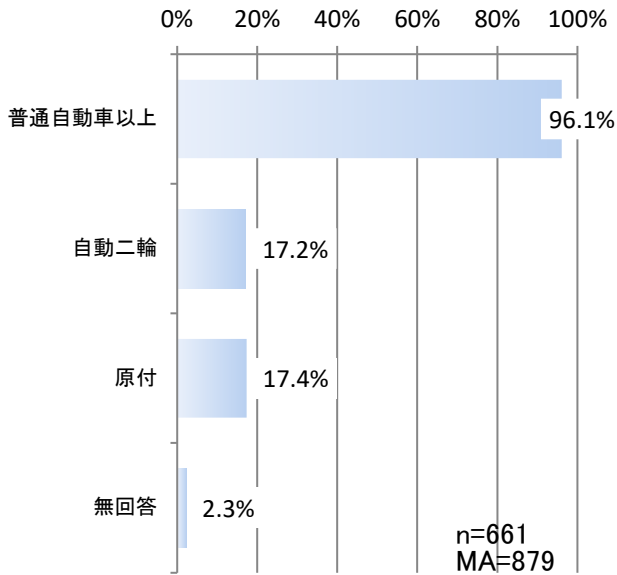


表 持っている免許の種類

	回答数	割合
普通自動車以上	635	96.1%
自動二輪	114	17.2%
原付	115	17.4%
無回答	15	2.3%
合計	879	133.0%

図 持っている免許の種類

(8) 【問 1-7】 将来的の免許返納の意向 ※【問 1-6-1】で「持っている」を答えた人のみ

・将来的の免許返納の意向では、「今後10年以上は返納しない」が36.5%(241人)と最も高く、次いで「返納は考えていない」が21.6%(143人)と続いている。

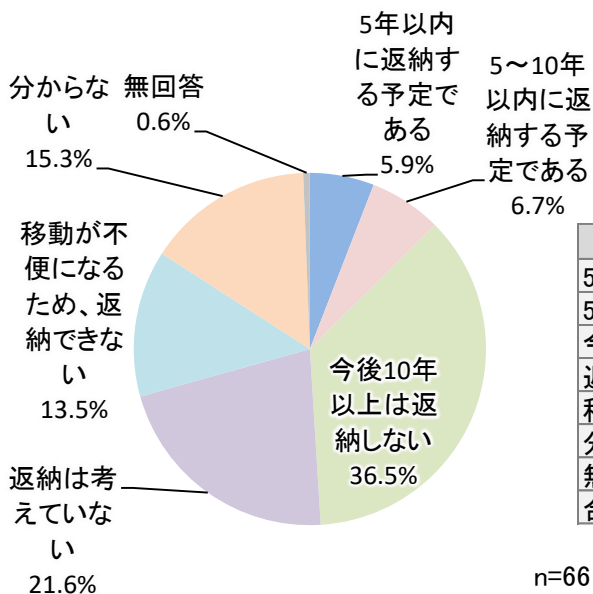


表 将来的の免許返納の意向

	回答数	割合
5年以内に返納する予定である	39	5.9%
5~10年以内に返納する予定である	44	6.7%
今後10年以上は返納しない	241	36.5%
返納は考えていない	143	21.6%
移動が不便になるため、返納できない	89	13.5%
分からない	101	15.3%
無回答	4	0.6%
合計	661	100.0%

図 将来的の免許返納の意向

(9) 【問 1-8】自由に使える車両の有無

・自由に使える車両の有無では、「自動車」が85.6%(637人)と最も高く、次いで「自転車」が24.1%(179人)と続いている。

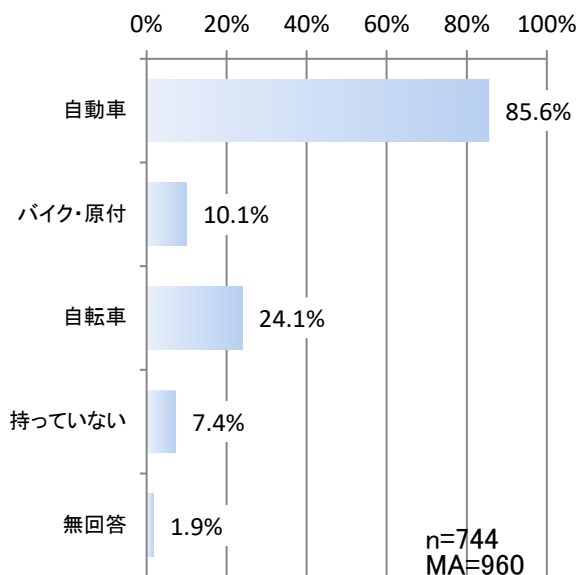


表 自由に使える車両の有無

	回答数	割合
自動車	637	85.6%
バイク・原付	75	10.1%
自転車	179	24.1%
持っていない	55	7.4%
無回答	14	1.9%
合計	960	129.0%

図 自由に使える車両の有無

(10) 【問 1-9】日常生活におけるスマートフォンやタブレット端末を使った調べ物や乗換検索の利用

・日常生活におけるスマートフォンやタブレット端末を使った調べ物や乗換検索の利用では、「日常的に利用」が52.6%(391人)と最も高く、次いで「たまに利用」が26.7%(199人)と続いている。

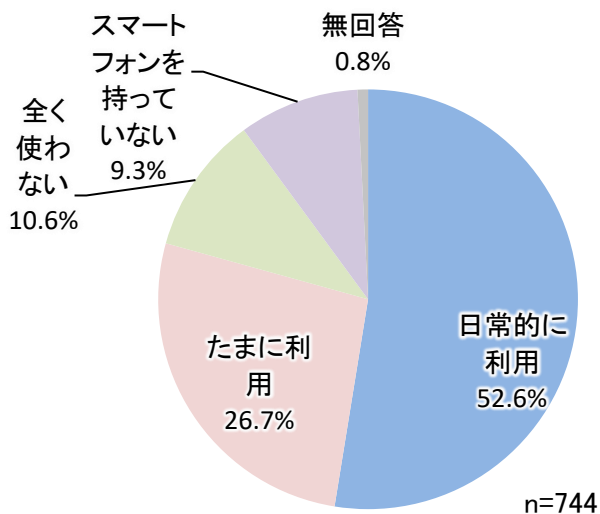


表 日常生活におけるスマートフォンやタブレット端末を使った調べ物や乗換検索の利用

	回答数	割合
日常的に利用	391	52.6%
たまに利用	199	26.7%
全く使わない	79	10.6%
スマートフォンを持っていない	69	9.3%
無回答	6	0.8%
合計	744	100.0%

図 日常生活におけるスマートフォンやタブレット端末を使った調べ物や乗換検索の利用

(11) 【問 1-10-1】交通系 IC カード (Suica、PASMO 等) の有無

• 交通系 IC カード (Suica、PASMO 等) の有無では、「持っていない」が 66.3%(493 人) と最も高く、次いで「持っている」が 33.5%(249 人)と続いている。

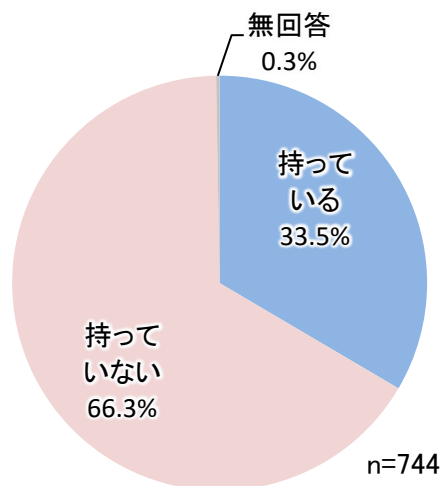


表 交通系 IC カード (Suica、PASMO 等) の有無

	回答数	割合
持っている	249	33.5%
持っていない	493	66.3%
無回答	2	0.3%
合計	744	100.0%

図 交通系 IC カード (Suica、PASMO 等) の有無

(12) 【問 1-10-2】交通系 IC カード (Suica、PASMO 等) の利用頻度

※ 【問 1-10-1】で「持っている」を答えた人のみ

• 交通系 IC カード (Suica、PASMO 等) の利用頻度では、「年に数回程度」が 52.2%(130 人) と最も高く、次いで「年 1 回以下」が 22.9%(57 人)と続いている。

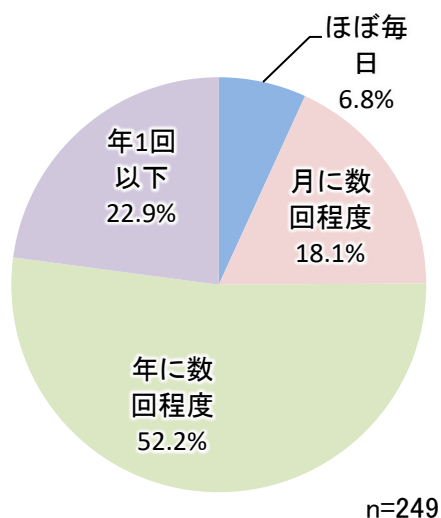


表 交通系 IC カード (Suica、PASMO 等) の利用頻度

	回答数	割合
ほぼ毎日	17	6.8%
月に数回程度	45	18.1%
年に数回程度	130	52.2%
年1回以下	57	22.9%
無回答	0	0.0%
合計	249	100.0%

図 交通系 IC カード (Suica、PASMO 等) の利用頻度

(13) 【問 2-1】 普段買い物をする場面

• 普段買い物をする場面では、「買い物を主な目的として外出する」が79.6%(592人)と最も高く、次いで「通勤・通学の帰り道」が34.0%(253人)と続いている。

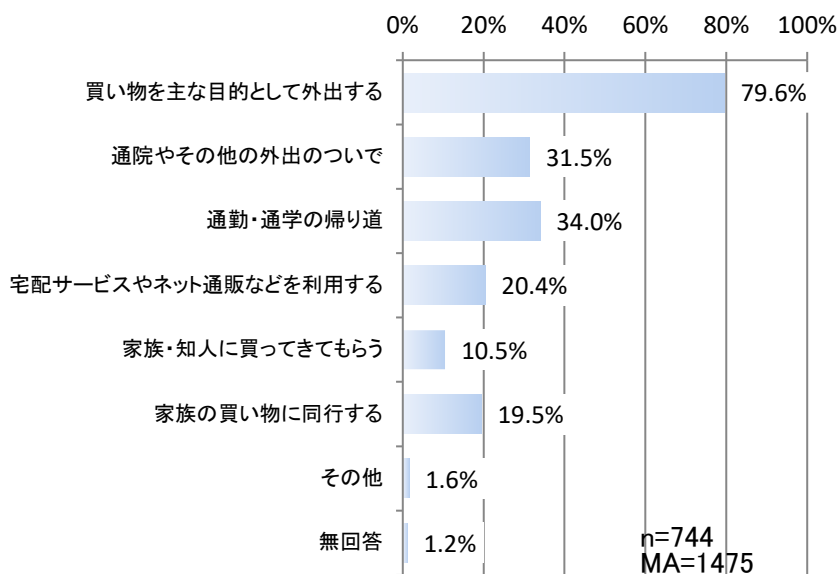


図 普段買い物をする場面

表 普段買い物をする場面

	回答数	割合
買い物を主な目的として外出する	592	79.6%
通院やその他の外出のついで	234	31.5%
通勤・通学の帰り道	253	34.0%
宅配サービスやネット通販などを利用する	152	20.4%
家族・知人に買ってきてもらう	78	10.5%
家族の買い物に同行する	145	19.5%
その他	12	1.6%
無回答	9	1.2%
合計	1475	198.3%

その他の内容	回答数
ヘルパー	2
両親は買い物に行けず、両親の分の買い物も対応している	1
仕事。	1
主人の仕事休みの時	1
朝散歩の時牛乳、納豆などコンビニで	1
都合により自分で行く	1
必要の都度	1
兄弟に付き合ってもらう。(70才過ぎ)車	1
世話人に頼む	1
ボーリング週1	1
ボランティア活動のついで	1

(14) 【問 2-2】 買い物に出かける回数

• 買い物に出かける回数では、「週に 1~2 回」が 46.4%(345 人) と最も高く、次いで「週に 3~4 回」が 30.6%(228 人)と続いている。

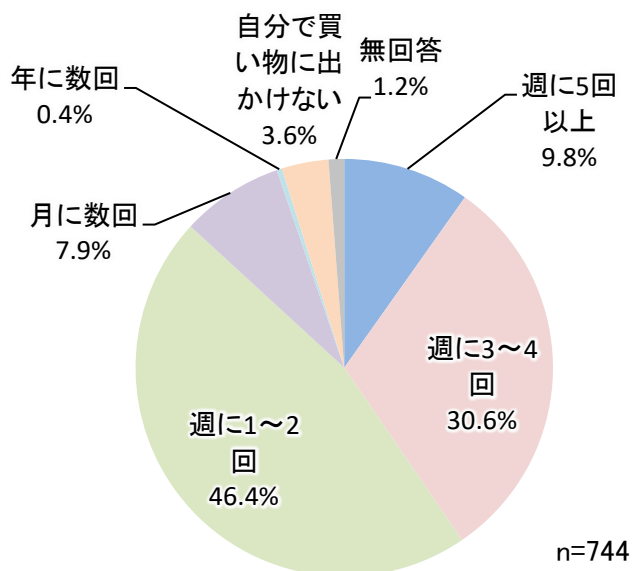


図 買い物に出かける回数

表 買い物に出かける回数

	回答数	割合
週に5回以上	73	9.8%
週に3~4回	228	30.6%
週に1~2回	345	46.4%
月に数回	59	7.9%
年に数回	3	0.4%
自分で買い物に出かけない	27	3.6%
無回答	9	1.2%
合計	744	100.0%

(15) 【問 2-3-1】 買い物に出かける時間帯

※【問 2-2】で「週に 5 回以上」,「週に 3~4 回」,「週に 1~2 回」,「月に数回」,「年に数回」を答えた人のみ

・買い物に出かける時間帯では、「10~11 時」が 25.4%(180 人)と最も高く、次いで「17~18 時」が 10.3%(73 人)と続いている。

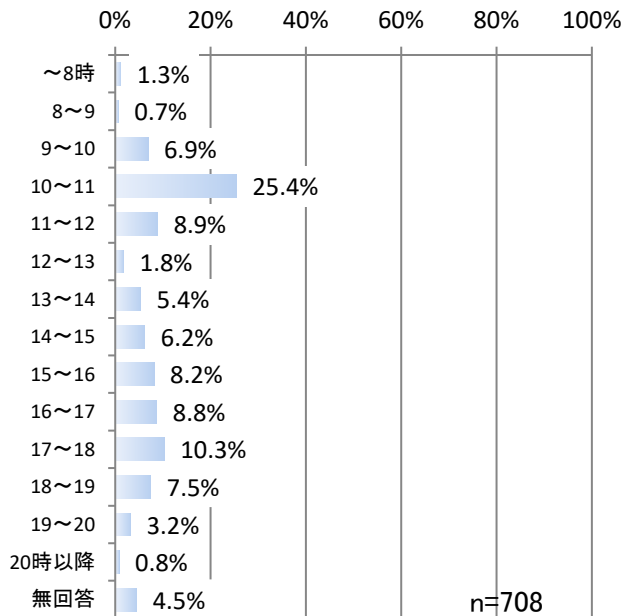


図 買い物に出かける時間帯

表 買い物に出かける時間帯

時間帯	回答数	割合
~8時	9	1.3%
8~9	5	0.7%
9~10	49	6.9%
10~11	180	25.4%
11~12	63	8.9%
12~13	13	1.8%
13~14	38	5.4%
14~15	44	6.2%
15~16	58	8.2%
16~17	62	8.8%
17~18	73	10.3%
18~19	53	7.5%
19~20	23	3.2%
20時以降	6	0.8%
無回答	32	4.5%
合計	708	100.0%

(16) 【問 2-3-2】 買い物から帰る時間帯

※【問 2-2】で「週に 5 回以上」,「週に 3~4 回」,「週に 1~2 回」,「月に数回」,「年に数回」を答えた人のみ

・買い物から帰る時間帯では、「12~13 時」が 13.7%(97 人)と最も高く、次いで「11~12 時」が 13.1%(93 人)と続いている。

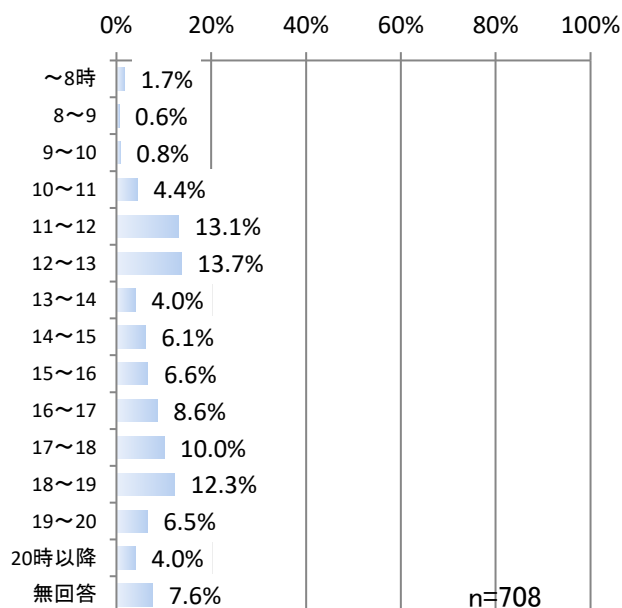


図 買い物から帰る時間帯

表 買い物から帰る時間帯

時間帯	回答数	割合
~8時	12	1.7%
8~9	4	0.6%
9~10	6	0.8%
10~11	31	4.4%
11~12	93	13.1%
12~13	97	13.7%
13~14	28	4.0%
14~15	43	6.1%
15~16	47	6.6%
16~17	61	8.6%
17~18	71	10.0%
18~19	87	12.3%
19~20	46	6.5%
20時以降	28	4.0%
無回答	54	7.6%
合計	708	100.0%

(17) 【問 2-4】 普段の買い物でよく利用する店舗

・普段の買い物でよく利用する店舗では、「オギノ 峡西店」と「A コープ 南アルプス白根店」が 17.9%(127 人) と最も高く、次いで「ザ・ビッグ 榎形店」が 15.3%(108 人) と続いている。

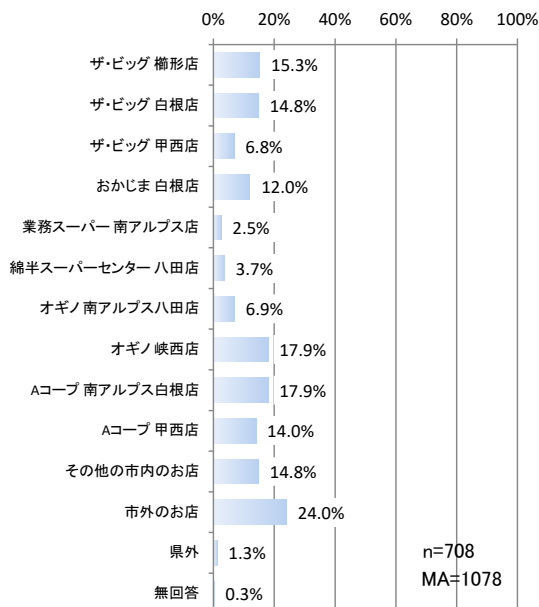


図 普段の買い物でよく利用する店舗

表 普段の買い物でよく利用する店舗

店舗名	回答数	割合
ザ・ビッグ 榎形店	108	15.3%
ザ・ビッグ 白根店	105	14.8%
ザ・ビッグ 甲西店	48	6.8%
おかじま 白根店	85	12.0%
業務スーパー 南アルプス店	18	2.5%
綿半スーパーセンター 八田店	26	3.7%
オギノ 南アルプス八田店	49	6.9%
オギノ 峡西店	127	17.9%
A コープ 南アルプス白根店	127	17.9%
A コープ 甲西店	99	14.0%
その他の市内のお店	105	14.8%
市外のお店	170	24.0%
県外	9	1.3%
無回答	2	0.3%
合計	1078	152.3%

その他の市内のお店	回答数	市外のお店	回答数
トライアル	52	ラザウオーク甲斐双葉	49
カインズ	9	オギノ リバーシティ店	23
セブンイレブン	8	イオンモール甲府昭和	18
サンロード	6	サンマルシェふじかわ店	11
DCM	5	イトーヨーカドー	10
トライアル 榎形店	4	イオン	9
D2	4	アマノパークス	8
コンビニ	3	オギノ 富士川店	6
ウエルシア	3	オギノ 田富店	6
トライアル 南アルプス店	3	イツモア双葉店	4
いちやまマート	2	いちやまマート	4
ユニクロ	2	トライアル	2
サンドラッグ	2	ドン・キホーテ	2
オギノ 峡西店	2	アマノパークス 竜王店	2
ワークマン	2	いちやまマート 竜王アルプス通り店	2
ろびあ	1	オギノ	2
しまむら 榎形	1	トライアル マート 西花輪店	1
イオン	1	パークス アmano 有機村	1
ウエルシア 小笠原店	1	ウエルシア	1
ローソン 南アルプス 西野店	1	富士川道の駅	1
サンドラッグ	1	オギノ 増穂	1
サンロード 今諏訪店	1	いちやまマート 玉穂店	1
オギノ	1	富士川	1
セロオ	1	コスモス	1
ツルハ 八田店	1	Pax	1
A コープ 南アルプス 白根店	1	貢川	1
中桜	1	山梨県	1
マツキヨ	1	マルエツ	1
アマノパークス	1	パロー 昭和店	1
ローソン	1	オギノ 西八幡店	1
A コープ 白根店	1	岡島・竜王のパークス	1
		ル. ヴァン	1
		ベイシア	1
		オギノ 双葉店	1
		甲斐市	1
		ザ・ビッグ 山梨中央店	1
		いちやまマート 双葉店	1
		パークス 竜王店	1
		オギノ リバーシティ店	1
		サンドラッグ	1
		よってけし 敷島	1
		スポーツ店	1
		メガドンキ 石和	1
		いちやま	1

県外	回答数
東京	2
神奈川	2
長野	1
コストコ 神奈川県	1
長野県 富士見町 A コープ	1
静岡	1

(18) 【問 2-5】 買い物に出かけるときの交通手段

※【問 2-2】で「週に 5 回以上」,「週に 3~4 回」,「週に 1~2 回」,「月に数回」,「年に数回」を答えた人のみ

・買い物に出かけるときの交通手段では、「自家用車(自分で運転)」が 83.8%(593 人)と最も高く、次いで「自家用車(家族・知人等による送迎)」が 16.8%(119 人)と続いている。

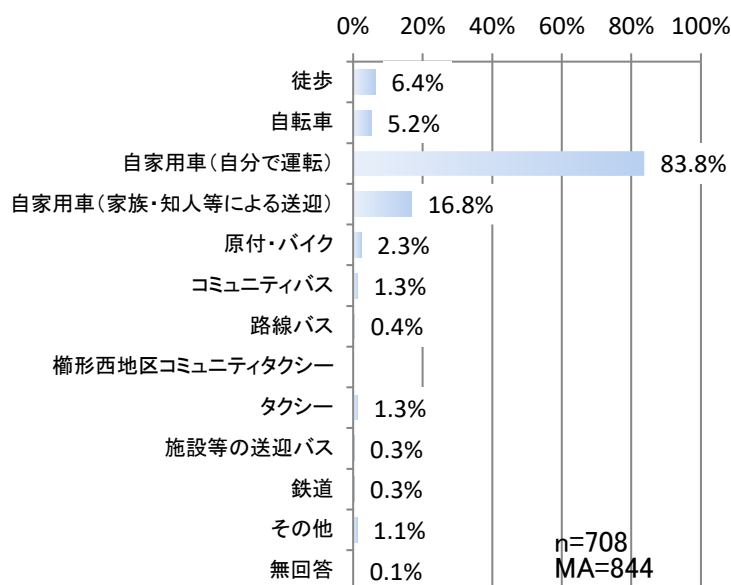


図 買い物に出かけるときの交通手段

表 買い物に出かけるときの交通手段

	回答数	割合
徒歩	45	6.4%
自転車	37	5.2%
自家用車(自分で運転)	593	83.8%
自家用車(家族・知人等による送迎)	119	16.8%
原付・バイク	16	2.3%
コミュニティバス	9	1.3%
路線バス	3	0.4%
楡形西地区コミュニティタクシー	0	0.0%
タクシー	9	1.3%
施設等の送迎バス	2	0.3%
鉄道	2	0.3%
その他	8	1.1%
無回答	1	0.1%
合計	844	119.2%

その他の内容	回答数
シニアサポーター	1
自転車	1
セニヤカーでこぼこ道が気になる。	1
シニアカー	1
近いので歩きますが、あまり暑い日は車を使います。	1
介護タクシー	1
息子の車	1
娘に乗せていってもら	1

(19) 【問3-1】通院の回数

• 通院の回数では、「月に数回」が 31.7%(236 人) と最も高く、次いで「通院していない」が 31.0%(231 人)と続いている。

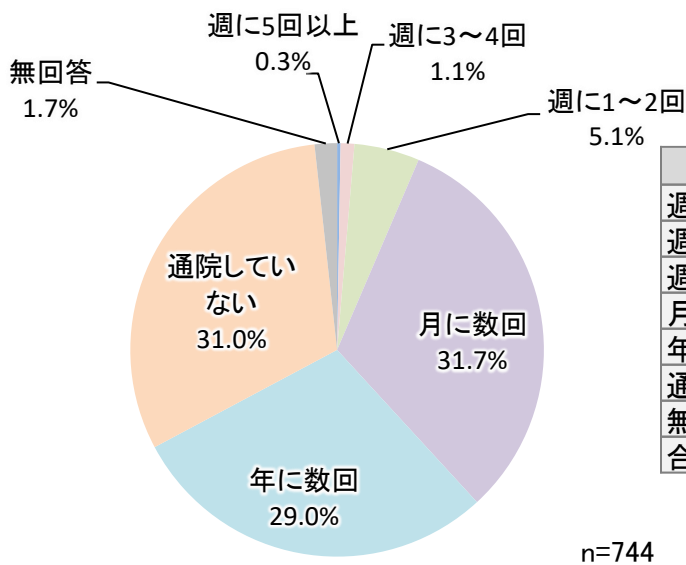


表 通院の回数

	回答数	割合
週に5回以上	2	0.3%
週に3~4回	8	1.1%
週に1~2回	38	5.1%
月に数回	236	31.7%
年に数回	216	29.0%
通院していない	231	31.0%
無回答	13	1.7%
合計	744	100.0%

図 通院の回数

(20) 【問 3-2】 普段の通院でよく利用する病院

※【問 3-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「年に数回」を答え
た人のみ

・普段の通院でよく利用する病院では、「その他市内の病院」が48.0%(240人)と最も高く、次いで「市外の病院」が42.0%(210人)と続いている。

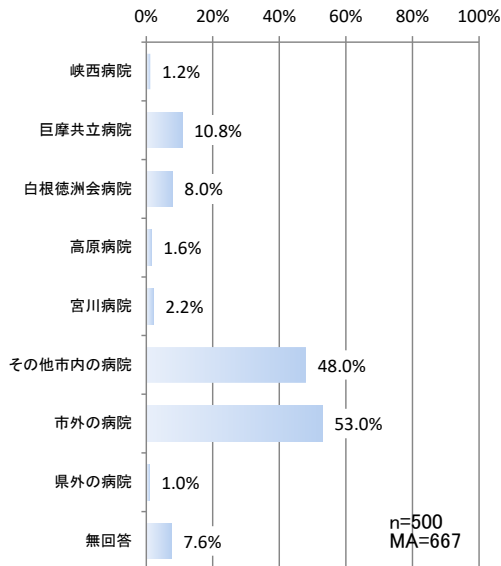


表 普段の通院でよく利用する病院

	回答数	割合
峡西病院	6	1.2%
巨摩共立病院	54	10.8%
白根徳洲会病院	40	8.0%
高原病院	8	1.6%
宮川病院	11	2.2%
その他市内の病院	240	48.0%
市外の病院	265	53.0%
県外の病院	5	1.0%
無回答	38	7.6%
合計	667	133.4%

図 普段の通院でよく利用する病院

その他の市内の病院	回答数
小池医院	37
井口クリニック	24
小林内科クリニック	16
津久井胃腸科医院	16
青沼整形外科	15
もちつき整形外科リハビリクリニック	15
クリニックいのうえ	14
こうの内科クリニック	14
白根なかざわクリニック	13
斉藤医院	12
堀内眼科	12
あんどう皮フ科クリニック	11
志村内科医院	10
ハートクリニックゆたか	6
岡部歯科医院	6
はなわ眼科	5
いやま整形外科クリニック	5
近藤歯科医院	5
大森歯科医院	4
アルプスこどもクリニック	3
まつざきクリニック	3
なかむら歯科	2
秋山医院	2
塩高歯科医院	2
巨摩共立歯科	2
飯野歯科	2
さいとう歯科クリニック	2
オリブ歯科	2
小林歯科医院	2

※2票以上を表示

市外の病院	回答数
山梨大学医学部附属病院	55
山梨県立中央病院	29
富士川病院	14
甲府共立病院	8
山梨病院	7
中央病院	6
古屋クリニック	6
市立甲府病院	5
原口内科・腎クリニック	4
山梨県厚生連健康管理センター	4
甲府病院	4
木下整形外科	4
こうの整形外科	4
西野内科医院	3
おかべ内科・神経内科クリニック	3
あいのた内科消化器科クリニック	3
葦崎おはな産婦人科	3
金丸内科クリニック	3
ごとう眼科	3
峡南医療センター	3
くつま整形外科	3
市川三郷病院	3
県立北病院	3
秋山脳外科	3
さとう整形外科	2
甲府サザンクリニック	2
わかばやし歯科医院	2
小林医院	2
秋山内科クリニック	2
甲府脳外科	2
峡南病院	2
中沢クリニック	2
土屋眼科	2
北病院	2
貢川整形外科	2

※2票以上を表示

県外の病院	回答数
榊原クリニック	1
青山歯科(東京)	1
井出医院 たかもと接骨院	1
昭和腎クリニック	1
斉藤歯科	1

(21) 【問 3-3-1】 通院に出かける時間帯

※【問 3-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「年に数回」を答えた人のみ

・通院に出かける時間帯では、「9~10時」が29.6%(148人)と最も高く、次いで「10~11時」が22.6%(113人)と続いている。

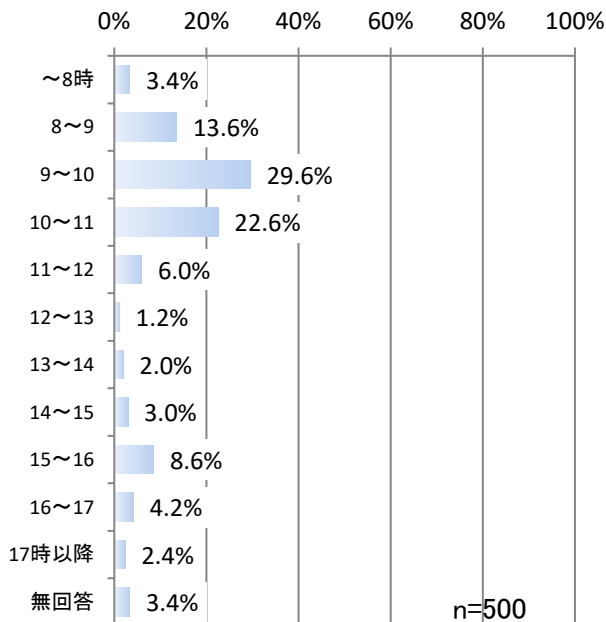


図 通院に出かける時間帯

表 通院に出かける時間帯

	回答数	割合
~8時	17	3.4%
8~9	68	13.6%
9~10	148	29.6%
10~11	113	22.6%
11~12	30	6.0%
12~13	6	1.2%
13~14	10	2.0%
14~15	15	3.0%
15~16	43	8.6%
16~17	21	4.2%
17時以降	12	2.4%
無回答	17	3.4%
合計	500	100.0%

(22) 【問 3-3-2】 通院から帰る時間帯

※【問 3-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「年に数回」を答えた人のみ

・通院から帰る時間帯では、「11~12時」と「12~13時」が23.8%(119人)と最も高く、次いで「10~11時」が13.8%(69人)と続いている。

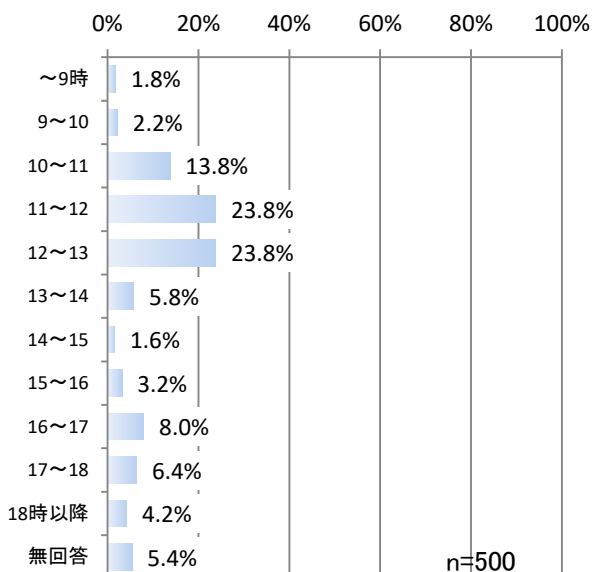


図 通院から帰る時間帯

表 通院から帰る時間帯

	回答数	割合
~9時	9	1.8%
9~10	11	2.2%
10~11	69	13.8%
11~12	119	23.8%
12~13	119	23.8%
13~14	29	5.8%
14~15	8	1.6%
15~16	16	3.2%
16~17	40	8.0%
17~18	32	6.4%
18時以降	21	4.2%
無回答	27	5.4%
合計	500	100.0%

(23) 【問 3-4】 通院に出かけるときの交通手段

※【問 3-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「年に数回」を答えた人のみ

・通院に出かけるときの交通手段では、「自家用車(自分で運転)」が81.0%(405人)と最も高く、次いで「自家用車(家族・知人等による送迎)」が14.4%(72人)と続いている。

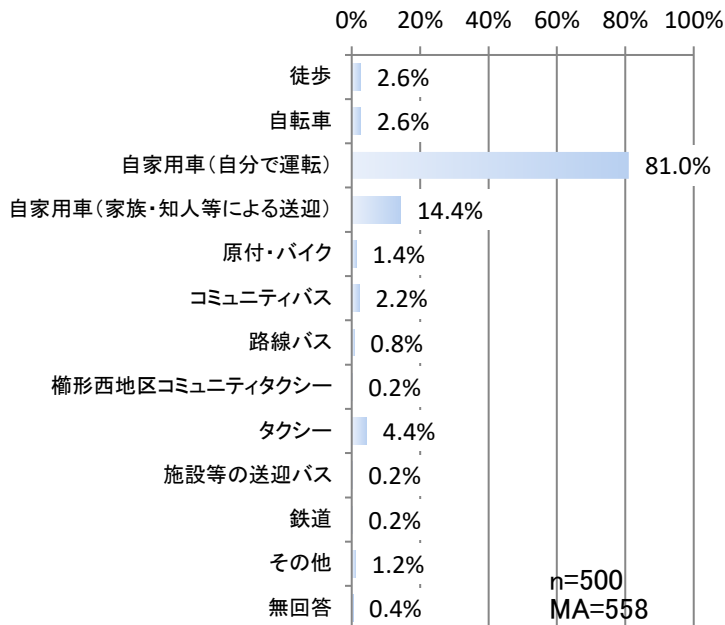


表 通院に出かけるときの交通手段

	回答数	割合
徒歩	13	2.6%
自転車	13	2.6%
自家用車(自分で運転)	405	81.0%
自家用車(家族・知人等による送迎)	72	14.4%
原付・バイク	7	1.4%
コミュニティバス	11	2.2%
路線バス	4	0.8%
楡形西地区コミュニティタクシー	1	0.2%
タクシー	22	4.4%
施設等の送迎バス	1	0.2%
鉄道	1	0.2%
その他	6	1.2%
無回答	2	0.4%
合計	558	111.6%

その他の内容	回答数
今は自分で運転が多いが時には家族もある	1
又はシニアサポーター	1
兄弟の車(70才過ぎ)	1
介護タクシー	1
通院サービス車	1
息子の車	1

図 通院に出かけるときの交通手段

(24) 【問 4-1】 通勤・通学状況

・通勤・通学状況では、「通勤」が49.2%(366人)と最も高く、次いで「通勤・通学していない」が47.2%(351人)と続いている。

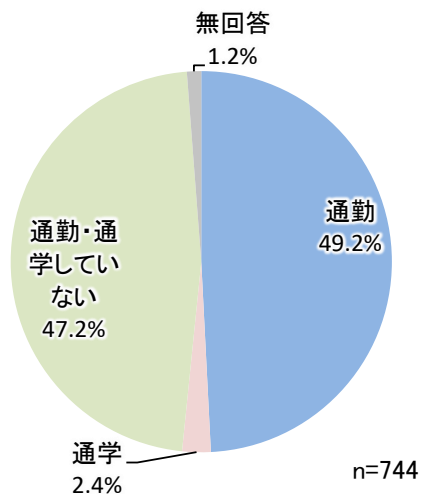


表 通勤・通学状況

	回答数	割合
通勤	366	49.2%
通学	18	2.4%
通勤・通学していない	351	47.2%
無回答	9	1.2%
合計	744	100.0%

図 通勤・通学状況

(25) 【問 4-2】 通勤・通学の回数※【問 4-1】で「通勤」,「通学」を答えた人のみ

・通勤・通学の回数では、「週に5回以上」が79.7%(306人)と最も高く、次いで「週に3~4回」が16.7%(64人)と続いている。

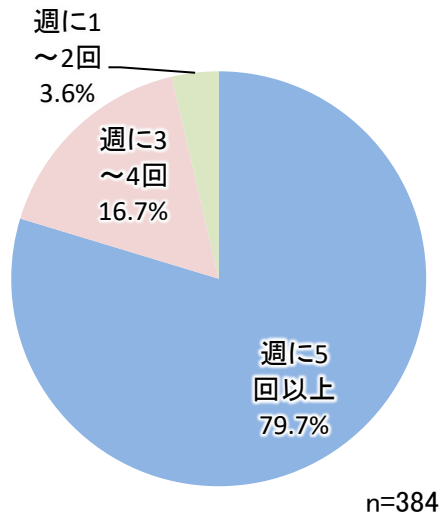


表 通勤・通学の回数

	回答数	割合
週に5回以上	306	79.7%
週に3~4回	64	16.7%
週に1~2回	14	3.6%
月に数回	0	0.0%
年に数回	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	384	100.0%

図 通勤・通学の回数

(26) 【問 4-3】 通勤・通学先 ※【問 4-1】で「通勤」,「通学」を答えた人のみ

・通勤・通学先では、「県内」が55.2%(212人)と最も高く、次いで「市内」が42.2%(162人)と続いている。

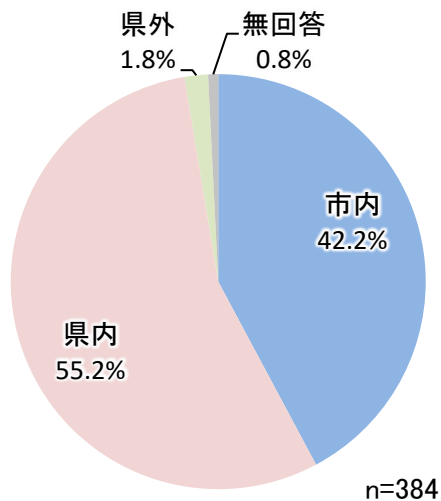


図 通勤・通学先

表 通勤・通学先

	回答数	割合
市内	162	42.2%
県内	212	55.2%
県外	7	1.8%
無回答	3	0.8%
合計	384	100.0%

県内の内容	回答数
甲府市	92
甲斐市	21
昭和町	18
中央市	16
韮崎市	13
富士川町	12
笛吹市	9
市川三郷町	9
北杜市	8
身延町	3
山梨市	2
中巨摩郡	1
竜王町	1
西桂町	1
甲州市	1
大月市	1

県外の内容	回答数
東京都	6
千葉県	1
神奈川県	1

(27) 【問 4-4-1】 通勤・通学で家を出る時間帯

・通勤・通学で家を出る時間帯では、「7～8時」が37.2%(143人)と最も高く、次いで「8～9時」が36.7%(141人)と続いている。

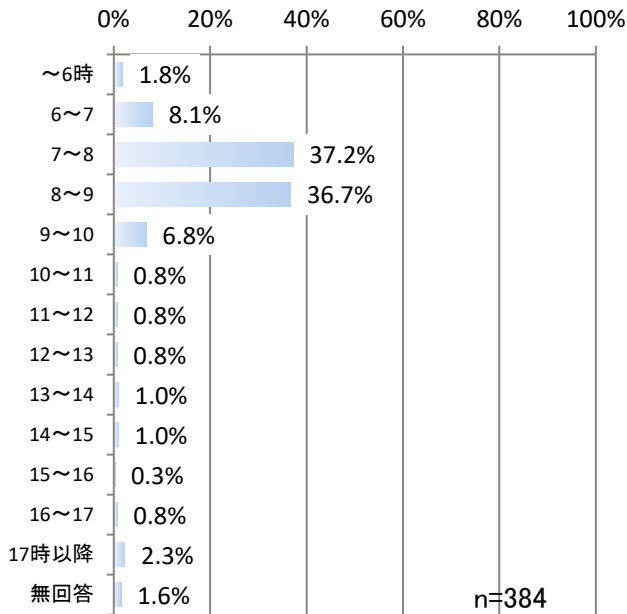


表 通勤・通学で家を出る時間帯

	回答数	割合
～6時	7	1.8%
6～7	31	8.1%
7～8	143	37.2%
8～9	141	36.7%
9～10	26	6.8%
10～11	3	0.8%
11～12	3	0.8%
12～13	3	0.8%
13～14	4	1.0%
14～15	4	1.0%
15～16	1	0.3%
16～17	3	0.8%
17時以降	9	2.3%
無回答	6	1.6%
合計	384	100.0%

図 通勤・通学で家を出る時間帯

(28) 【問 4-4-2】 通勤・通学で家に帰る時間帯※【問 4-1】で「通勤」,「通学」を答えた人のみ

・通勤・通学で家に帰る時間帯では、「18～19時」が33.6%(129人)と最も高く、次いで「17～18時」が20.1%(77人)と続いている。

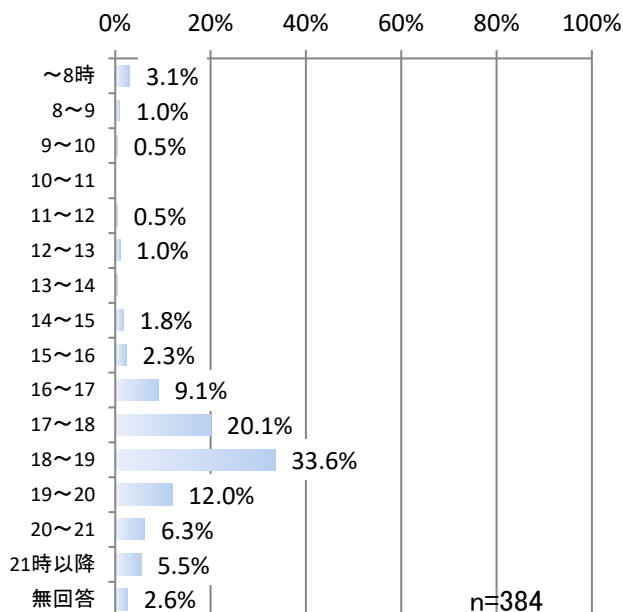


表 通勤・通学で家に帰る時間帯

	回答数	割合
～8時	12	3.1%
8～9	4	1.0%
9～10	2	0.5%
10～11	0	0.0%
11～12	2	0.5%
12～13	4	1.0%
13～14	2	0.5%
14～15	7	1.8%
15～16	9	2.3%
16～17	35	9.1%
17～18	77	20.1%
18～19	129	33.6%
19～20	46	12.0%
20～21	24	6.3%
21時以降	21	5.5%
無回答	10	2.6%
合計	384	100.0%

図 通勤・通学で家に帰る時間帯

(29) 【問 4-5】 通勤・通学の交通手段 ※【問 4-1】で「通勤」,「通学」を答えた人のみ

・通勤・通学の交通手段では、「自家用車(自分で運転)」が85.9%(330人)と最も高く、次いで「自転車」が6.8%(26人)と続いている。

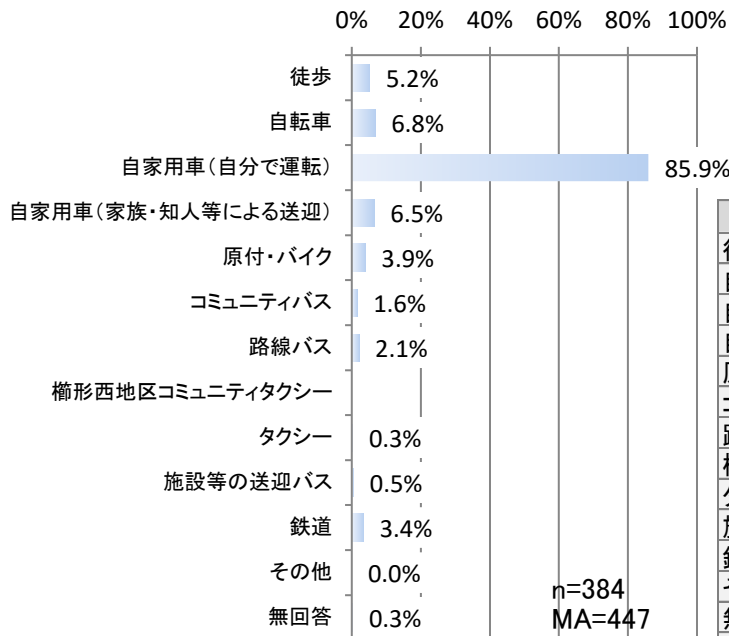


表 通勤・通学の交通手段

	回答数	割合
徒歩	20	5.2%
自転車	26	6.8%
自家用車(自分で運転)	330	85.9%
自家用車(家族・知人等による送迎)	25	6.5%
原付・バイク	15	3.9%
コミュニティバス	6	1.6%
路線バス	8	2.1%
橿形西地区コミュニティタクシー	0	0.0%
タクシー	1	0.3%
施設等の送迎バス	2	0.5%
鉄道	13	3.4%
その他	0	0.0%
無回答	1	0.3%
合計	447	116.4%

図 通勤・通学の交通手段

(30) 【問 5-1】 コミュニティバスの利用頻度

・コミュニティバスの利用頻度では、「全く利用しない」が88.4%(658人)と最も高く、次いで「年に数回」が5.5%(41人)と続いている。

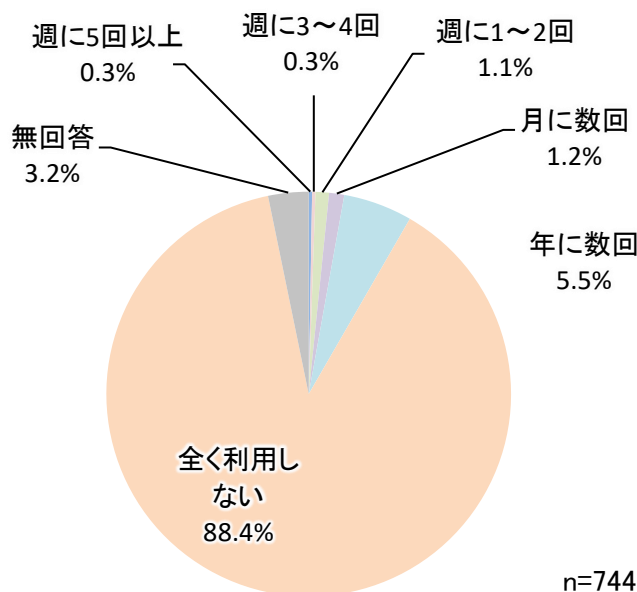


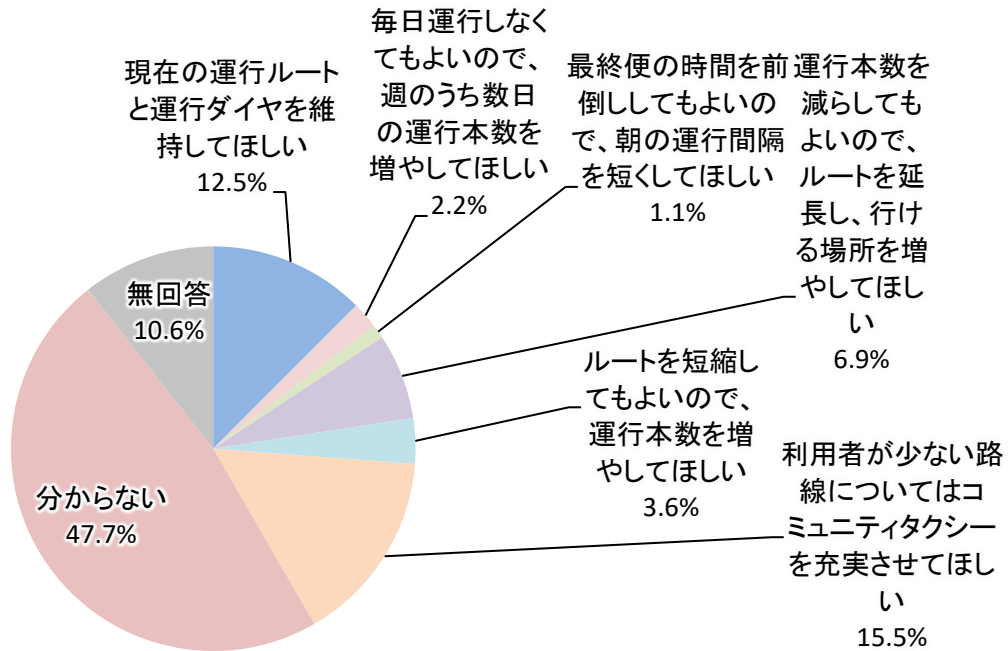
表 コミュニティバスの利用頻度

	回答数	割合
週に5回以上	2	0.3%
週に3~4回	2	0.3%
週に1~2回	8	1.1%
月に数回	9	1.2%
年に数回	41	5.5%
全く利用しない	658	88.4%
無回答	24	3.2%
合計	744	100.0%

図 コミュニティバスの利用頻度

(31) 【問 5-2】コミュニティバスの今後の在り方について

・コミュニティバスの今後の在り方については、「分からない」が 47.7%(355 人) と最も高く、次いで「利用者が少ない路線についてはコミュニティタクシーを充実させてほしい」が 15.5%(115 人)と続いている。



n=744

図 コミュニティバスの今後の在り方について

表 コミュニティバスの今後の在り方について

	回答数	割合
現在の運行ルートと運行ダイヤを維持してほしい	93	12.5%
毎日運行しなくてもよいので、週のうち数日の運行本数を増やしてほしい	16	2.2%
最終便の時間を前倒してもよいので、朝の運行間隔を短くしてほしい	8	1.1%
運行本数を減らしてもよいので、ルートを延長し、行ける場所を増やしてほしい	51	6.9%
ルートを短縮してもよいので、運行本数を増やしてほしい	27	3.6%
利用者が少ない路線についてはコミュニティタクシーを充実させてほしい	115	15.5%
分からない	355	47.7%
無回答	79	10.6%
合計	744	100.0%

(32) 【問 5-3】 山梨交通の路線バスの利用頻度

山梨交通の路線バスの利用頻度では、「全く利用しない」が85.2%(634人)と最も高く、次いで「年に数回」が8.5%(63人)と続いている。

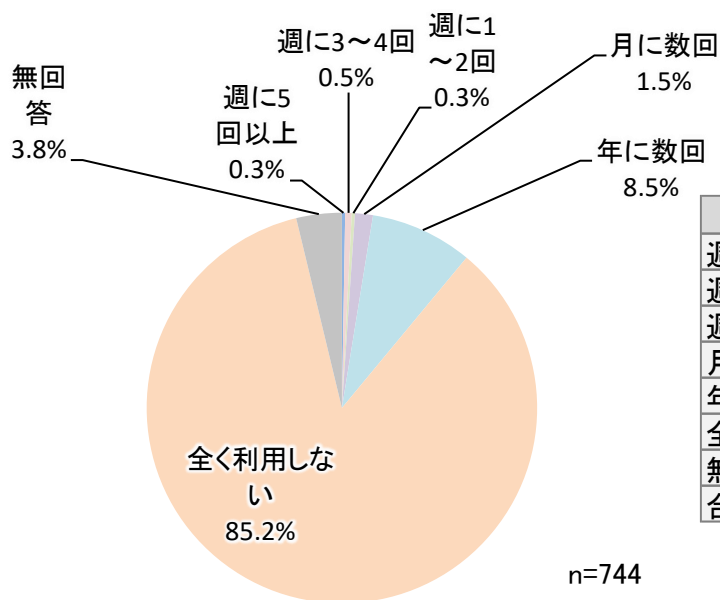


表 山梨交通の路線バスの利用頻度

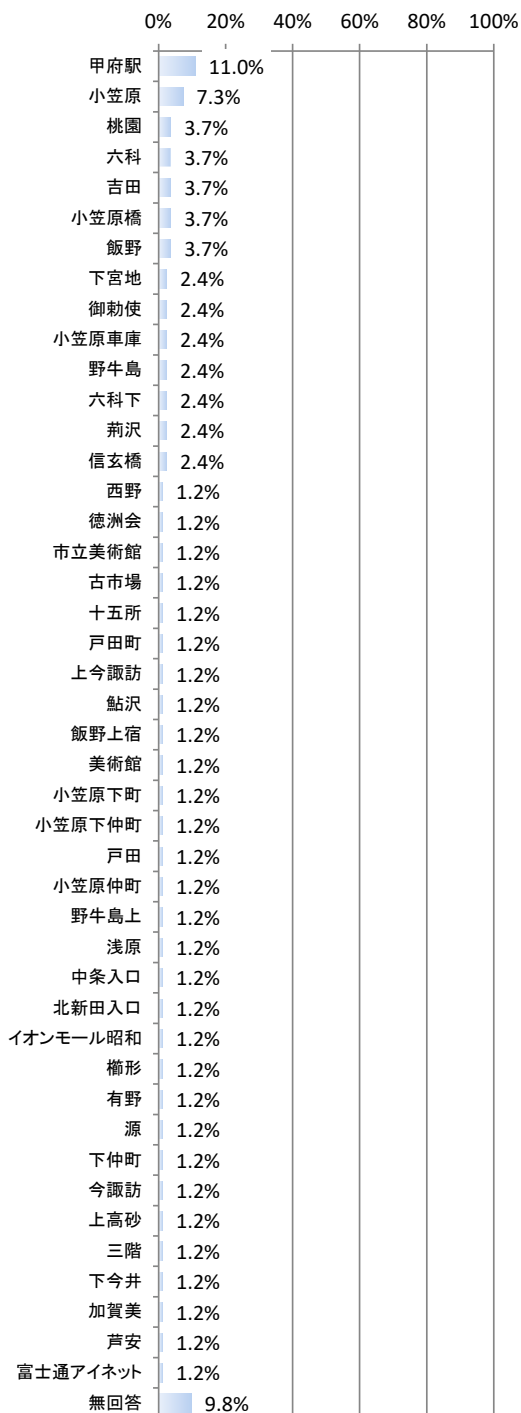
	回答数	割合
週に5回以上	2	0.3%
週に3~4回	4	0.5%
週に1~2回	2	0.3%
月に数回	11	1.5%
年に数回	63	8.5%
全く利用しない	634	85.2%
無回答	28	3.8%
合計	744	100.0%

図 山梨交通の路線バスの利用頻度

(33) 【問 5-4-1】路線バスを最もよく利用する区間（バス停）

※【問 5-3】で「週に 5 回以上」, 「週に 3~4 回」, 「週に 1~2 回」, 「月に数回」, 「年に数回」を答えた人のみ

・路線バスを最もよく利用する区間（バス停）では、「甲府駅」が 11.0%(9 人) と最も高く、次いで「小笠原」が 7.3%(6 人) と続いている。



n=82

図 路線バスを最もよく利用する区間（バス停）

表 路線バスを最もよく利用する区間（バス停）

	回答数	割合
甲府駅	9	11.0%
小笠原	6	7.3%
桃園	3	3.7%
六科	3	3.7%
吉田	3	3.7%
小笠原橋	3	3.7%
飯野	3	3.7%
下宮地	2	2.4%
御勅使	2	2.4%
小笠原車庫	2	2.4%
野牛島	2	2.4%
六科下	2	2.4%
荊沢	2	2.4%
信玄橋	2	2.4%
西野	1	1.2%
徳洲会	1	1.2%
市立美術館	1	1.2%
古市場	1	1.2%
十五所	1	1.2%
戸田町	1	1.2%
上今諏訪	1	1.2%
鮎沢	1	1.2%
飯野上宿	1	1.2%
美術館	1	1.2%
小笠原下町	1	1.2%
小笠原下仲町	1	1.2%
戸田	1	1.2%
小笠原仲町	1	1.2%
野牛島上	1	1.2%
浅原	1	1.2%
中条入口	1	1.2%
北新田入口	1	1.2%
イオンモール昭和	1	1.2%
櫛形	1	1.2%
有野	1	1.2%
源	1	1.2%
下仲町	1	1.2%
今諏訪	1	1.2%
上高砂	1	1.2%
三階	1	1.2%
下今井	1	1.2%
加賀美	1	1.2%
芦安	1	1.2%
富士通アイネット	1	1.2%
無回答	8	9.8%
合計	82	100.0%

(34) 【問 5-4-2】 路線バスを最もよく利用する区間（行先）

※【問 5-3】で「週に5回以上」、「週に3~4回」、「週に1~2回」、「月に数回」、「年に数回」を答えた人のみ

・路線バスを最もよく利用する区間（行先）では、「甲府駅」が58.5%(48人)と最も高く、次いで「甲府」が4.9%(4人)と続いている。



表 路線バスを最もよく利用する区間（行先）

	回答数	割合
甲府駅	48	58.5%
甲府	4	4.9%
県立中央病院	2	2.4%
小笠原下中町	1	1.2%
竜王駅	1	1.2%
八田上	1	1.2%
貢川交番前	1	1.2%
荊沢	1	1.2%
鰻沢警察	1	1.2%
野牛島上	1	1.2%
甲府駅前	1	1.2%
駅前	1	1.2%
市立美術館	1	1.2%
小笠原	1	1.2%
貢川団地	1	1.2%
医大	1	1.2%
中央郵便局	1	1.2%
無回答	14	17.1%
合計	82	100.0%

図 路線バスを最もよく利用する区間（行先）

(35) 【問 5-5】 最もよく利用する区間の利用目的

※【問 5-3】で「週に 5 回以上」,「週に 3~4 回」,「週に 1~2 回」,「月に数回」,「年に数回」を答えた人のみ

・最もよく利用する区間の利用目的では、「飲食」が 25.6%(21 人)と最も高く、次いで「レジャー」が 19.5%(16 人)と続いている。

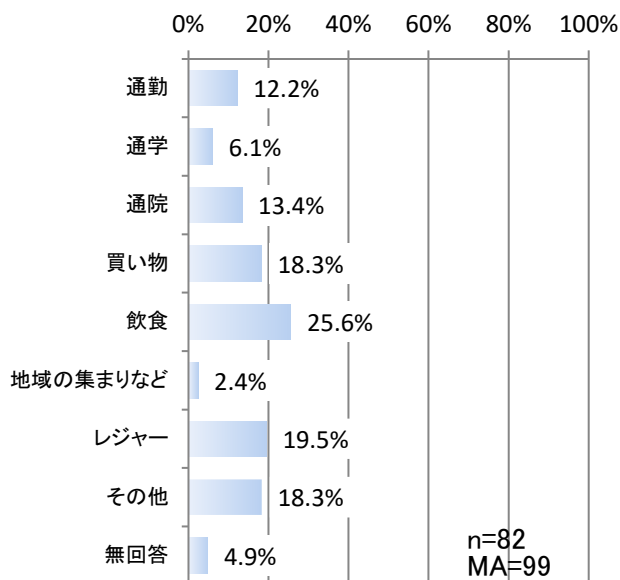


図 最もよく利用する区間の利用目的

表 最もよく利用する区間の利用目的

	回答数	割合
通勤	10	12.2%
通学	5	6.1%
通院	11	13.4%
買い物	15	18.3%
飲食	21	25.6%
地域の集まりなど	2	2.4%
レジャー	16	19.5%
その他	15	18.3%
無回答	4	4.9%
合計	99	120.7%

その他の内容	回答数
県外・市外への外出	5
出張	2
同級会	1
入院のため	1
カーブス(運動)	1
見舞いなど。	1
帰宅	1
帰省	1
電車に乗りかえ	1
友人と飲食	1

(36) 【問 6-1】公共交通を便利にする考え

・公共交通を便利にする考えでは、「現在のコミュニティバスの充実」が30.8%(229人)と最も高く、次いで「タクシー助成券の充実」が25.8%(192人)と続いている。

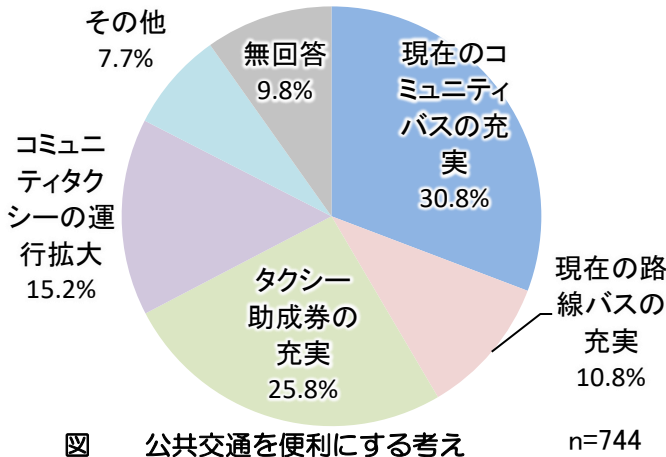


表 公共交通を便利にする考え

	回答数	割合
現在のコミュニティバスの充実	229	30.8%
現在の路線バスの充実	80	10.8%
タクシー助成券の充実	192	25.8%
コミュニティタクシーの運行拡大	113	15.2%
その他	57	7.7%
無回答	73	9.8%
合計	744	100.0%

その他の内容	回答数
利用していないのでわからない	10
現状のままで問題ない	2
EV車のカーシェア(各自治体毎)	1
コミュニティバスの規模拡大	1
デマンド交通の導入	1
バスの運行範囲、本数の拡大	1
駅まで行けるバスが欲しい	1
何でもいい	1
各戸にタクシーと路線バスの助成を充実させて市内コミュニティバスは廃止すれば良いと思う。ムダが少なくなり市民は便利になる	1
学校始業前に学校前につく様にする。	1
県外へのアクセスの向上	1
県内も出してほしい	1
公共交通(中央線)まで継ぐコミュニティタクシーを望む	1
公共交通機関に接続できるコミュニティバスの運航。現在、東花輪駅行のバスが少ないため。早朝又は夕方、通勤や出張時に利用したい。増便を希望します。	1
高齢者の足に特化してはどうか?	1
高齢者が乗合で利用した時の割引制度(市で助成)	1
今は自動ですが、のれなくなったら、コミュニティバス利用したい。	1
最寄りの駅を増やして欲しい。現在専門学生ですけど高校生の時に最寄りの駅まで5キロ自転車で走っており、天候が悪い日などは親の送り迎えなどに頼らなければならず、不便でした。なので最寄りの駅か、駅に行けるバスやタクシーなどを増やして欲しい。	1
最寄りの鉄道駅までのバスの充実(早朝、夜間も)	1
市民に情報発信をする	1
自家用車がある為現在は必要ないです。	1
自分で運転して行ったほうが早いし、時間にもとられないし、楽なので便利だと思わない	1
邪魔だから廃止すべき	1
新交通システム	1
他の交通機関との連携がよくなる	1
鉄道がなく大変不便	1
電車	1
電車やモノレールなどの交通機関。車に頼らない交通網の確立	1
電車を走らせてほしい	1
年寄りには近くにバスがこなければ利用出来ない。	1
必要ない	1
病院行きを作って欲しい	1
頻繁な最寄駅との接続	1
利用が少ないバスを廃止し誰でも利用出来るサービスに変更すべき度	1
路線バスの小型化と市民への周知	1
路線バスの本数を増やすことと運賃を下げる。	1
甲府ー芦安線の復活	1

(37) 【問 6-2】 便利にしたい公共交通の利用目的

• 便利にしたい公共交通の利用目的では、「買い物」が 29.7%(221 人) と最も高く、次いで「通院」が 18.7%(139 人) と続いている。

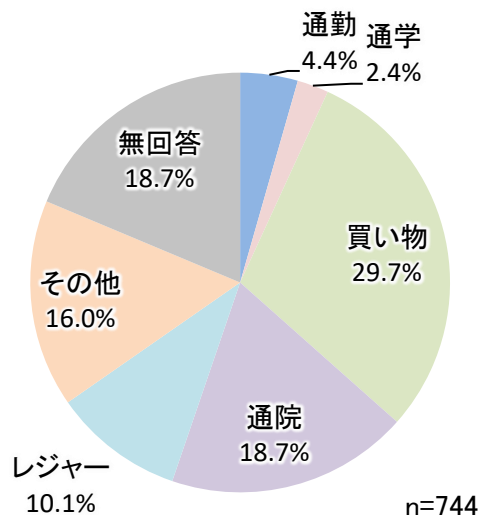


表 便利にしたい公共交通の利用目的

	回答数	割合
通勤	33	4.4%
通学	18	2.4%
買い物	221	29.7%
通院	139	18.7%
レジャー	75	10.1%
その他	119	16.0%
無回答	139	18.7%
合計	744	100.0%

図 便利にしたい公共交通の利用目的

(38) 【問 6-3】 利用目的の利用頻度

• 利用目的の利用頻度では、「年に数日程度」が 21.1%(157 人) と最も高く、次いで「週 1~2 日」が 19.8%(147 人) と続いている。

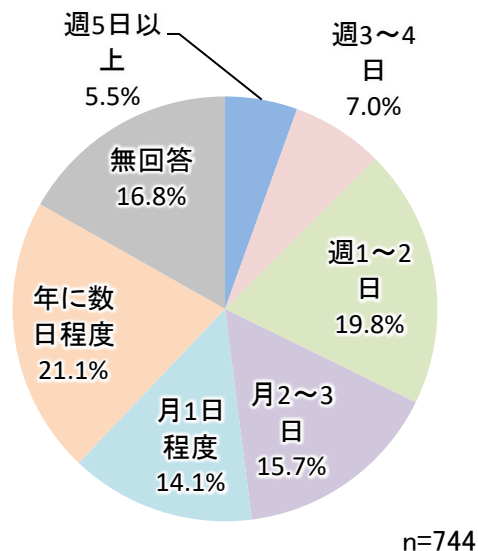


表 利用目的の利用頻度

	回答数	割合
週5日以上	41	5.5%
週3~4日	52	7.0%
週1~2日	147	19.8%
月2~3日	117	15.7%
月1日程度	105	14.1%
年に数日程度	157	21.1%
無回答	125	16.8%
合計	744	100.0%

図 利用目的の利用頻度

(39) 【問 6-4-1】公共交通を利用しやすくするために”最も”優先してほしい取組

・公共交通を利用しやすくするために”最も”優先してほしい取組では、「コミュニティバス・路線バス・鉄道（竜王駅・東花輪駅）一体型の時刻表や路線図配布」が22.2%(165人)と最も高く、次いで「高齢者タクシー券の利用枚数の充実（配布枚数の拡充）」が18.8%(140人)と続いている。

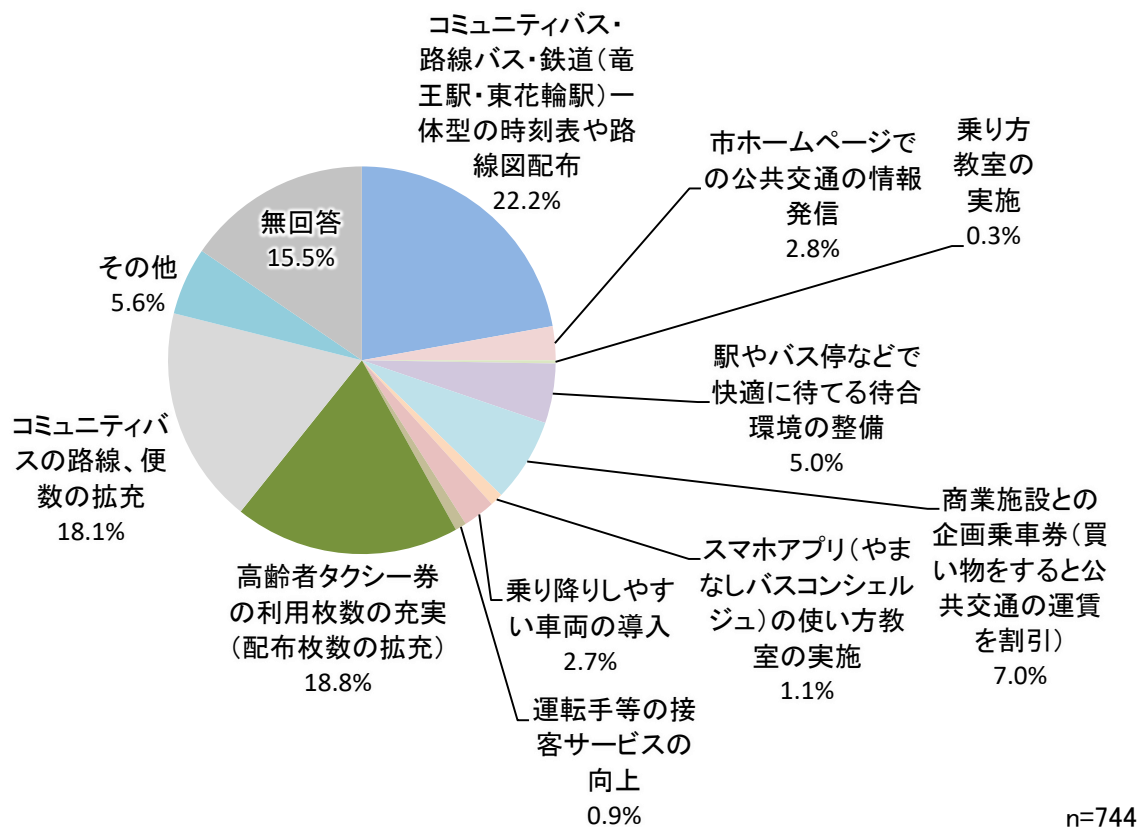


図 公共交通を利用しやすくするために”最も”優先してほしい取組

表 公共交通を利用しやすくするために”最も”優先してほしい取組

	回答数	割合
コミュニティバス・路線バス・鉄道(竜王駅・東花輪駅)一体型の時刻表や路線図配布	165	22.2%
市ホームページでの公共交通の情報発信	21	2.8%
乗り方教室の実施	2	0.3%
駅やバス停などで快適に待てる待合環境の整備	37	5.0%
商業施設との企画乗車券(買い物をするとき公共交通の運賃を割引)	52	7.0%
スマートフォン(やまなしバスコンシェルジュ)の使い方教室の実施	8	1.1%
乗り降りしやすい車両の導入	20	2.7%
運転手等の接客サービスの向上	7	0.9%
高齢者タクシー券の利用枚数の充実(配布枚数の拡充)	140	18.8%
コミュニティバスの路線、便数の拡充	135	18.1%
その他	42	5.6%
無回答	115	15.5%
合計	744	100.0%

その他の内容	回答数
利用したことがないのでわからない	5
利用データの分析、公表した上で市民より意見を集める。	1
福祉タクシーを利用したい	1
必要なし	1
都内通勤への支援	1
地元からJR駅(韭崎、竜王、東花輪等)へのアクセスの充実	1
息子が元気な内は大丈夫だが通院サービスは確保しておきたい。	1
十分な本数、インフラ整備	1
自宅までの送迎	1
時刻表がわかりづらい	1
市民のフリーパス	1
市内の業者でも良か？	1
今、バスが、どこを走っているのか分かるアプリ	1
高齢者のタクシー券について市外の時はせめて複数枚使用を希望	1
高齢者に対するコミュニティバスやタクシー利用の完全無料化	1
公共交通を利用した事がない為解りません	1
居酒屋との往復	1
学校始業前につく様にする事。	1
各地区の公会堂をバス停にする	1
介護者付介護タクシー	1
一方向ではなく、双方向巡回コース	1
芦安は公共交通がなくタクシーも初乗り区間では芦安からも出れず何の役にも立えず助けになりません ◎山岳館まで行けば下から来るお年寄りも白雲荘のとなりの美術館にも行けると思います◎バス停より上の年寄りはだんだん増えてくと思います。一考願います。◎コミュニティーバスもいまの所でなく山岳館までに延ばしてもらはないと下まで歩いてくのも大変で帰りは買物荷物を持っては年寄りは帰る事も出来ず、利用したくても出来ません	1
バス停が遠いので近くにしてほしい。	1
バスを小型化して本数や路線を増やす	1
バスや電車などの本数を増やすのと、駅を増やして欲しい。	1
バスがぜんぜん通らない。	1
デマンド型交通の導入	1
コミュニティバスの利便性向上(好きな場所での乗り降り)	1
コミュニティバス17時代の最終便	1
コミュニティタクシー拡充	1
コミュニティタクシーへの予算充実(増額)	1
2メーター、3メーターなど長い距離への対応(年間に使用できる回数が少なくても良いので)	1

(40) 【問 6-4-2】公共交通を利用しやすくするために”二番目”に優先してほしい取組

・公共交通を利用しやすくするために”二番目”に優先してほしい取組では、「コミュニティバス・路線バス・鉄道（竜王駅・東花輪駅）一体型の時刻表や路線図配布」が 14.1%（105 人）と最も高く、次いで「コミュニティバスの路線、便数の拡充」が 13.8%（103 人）と続いている。

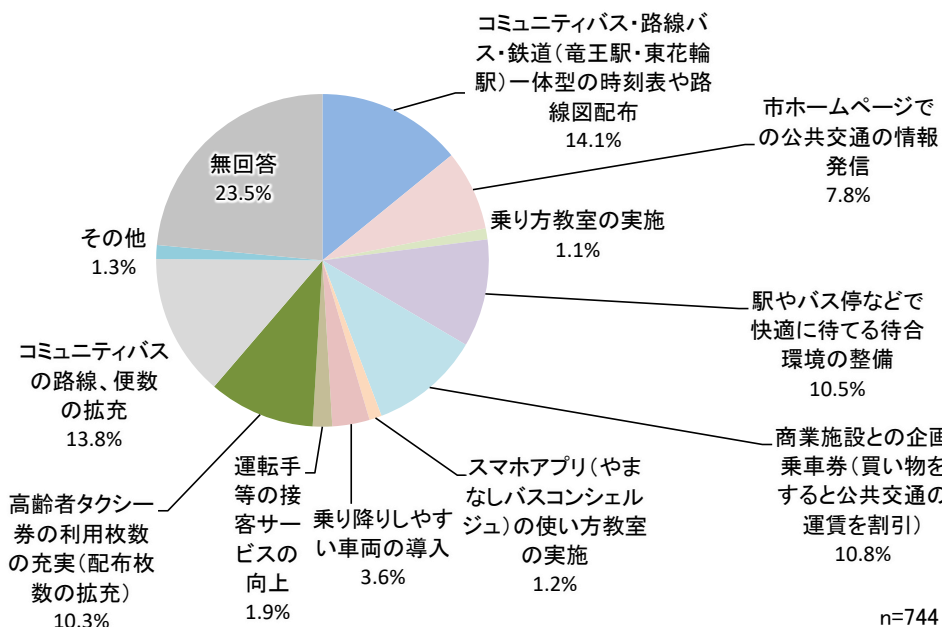


図 公共交通を利用しやすくするために”二番目”に優先してほしい取組

表 公共交通を利用しやすくするために”二番目”に優先してほしい取組

	回答数	割合
コミュニティバス・路線バス・鉄道（竜王駅・東花輪駅）一体型の時刻表や路線図配布	105	14.1%
市ホームページでの公共交通の情報発信	58	7.8%
乗り方教室の実施	8	1.1%
駅やバス停などで快適に待てる待合環境の整備	78	10.5%
商業施設との企画乗車券（買い物をする）と公共交通の運賃を割引	80	10.8%
スマホアプリ（やまなしバスコンシェルジュ）の使い方教室の実施	9	1.2%
乗り降りしやすい車両の導入	27	3.6%
運転手等の接客サービスの向上	14	1.9%
高齢者タクシー券の利用枚数の充実（配布枚数の拡充）	77	10.3%
コミュニティバスの路線、便数の拡充	103	13.8%
その他	10	1.3%
無回答	175	23.5%
合計	744	100.0%

その他の内容	回答数
必要なし	1
スマホで見れる環境づくり	1
空で運行しているバスが目立つ。小型化して乗り合いタクシー的な形でよいのでは？まずは市民にバスの利用意識を定着させることが大切ではないか。	1
乗降場所の増設、または、自由乗降可	1
ドライバー確保	1
学校始業前につく様にする事。	1
コミュニティバスは狭い道路ばかりで目的地が遠い。	1
老人介護せつ等との協力、運転手・車輛	1
通勤に利用しやすい朝早く、夜遅い最終便の延長	1

(41) 【問 6-4-3】公共交通を利用しやすくするために”三番目”に優先してほしい取組

• 公共交通を利用しやすくするために”三番目”に優先してほしい取組では、「コミュニティバスの路線、便数の拡充」が 11.8%(88 人)と最も高く、次いで「商業施設との企画乗車券(買い物をするとう公共交通の運賃を割引)」が 11.0%(82 人)と続いている。

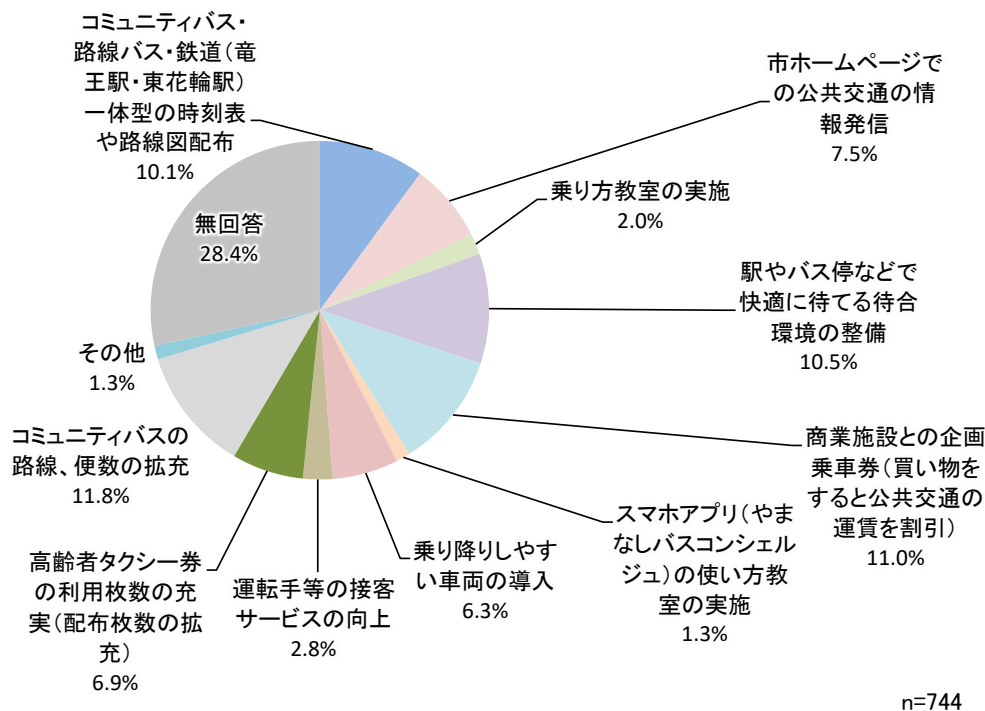


図 公共交通を利用しやすくするために”三番目”に優先してほしい取組

表 公共交通を利用しやすくするために”三番目”に優先してほしい取組

	回答数	割合
コミュニティバス・路線バス・鉄道(竜王駅・東花輪駅)一体型の時刻表や路線図配布	75	10.1%
市ホームページでの公共交通の情報発信	56	7.5%
乗り方教室の実施	15	2.0%
駅やバス停などで快適に待てる待合環境の整備	78	10.5%
商業施設との企画乗車券(買い物をするとう公共交通の運賃を割引)	82	11.0%
スマホアプリ(やまなしバスコンシェルジュ)の使い方教室の実施	10	1.3%
乗り降りしやすい車両の導入	47	6.3%
運転手等の接客サービスの向上	21	2.8%
高齢者タクシー券の利用枚数の充実(配布枚数の拡充)	51	6.9%
コミュニティバスの路線、便数の拡充	88	11.8%
その他	10	1.3%
無回答	211	28.4%
合計	744	100.0%

その他の内容	回答数
必要なし	1
利用券などの配布	1
夜間休日に使われて無い車両の有効活用	1
鉄道、高速バスなどへのスムーズな乗り継ぎが出来るようにして欲しい	1
学校始業前につく様にする事。	1
ホームページではない情報発信	1
バス停から家、家からバス停までが歩くのに大変だと思った	1

(42) 【問 6-5】コミュニティタクシーの利用意向

• コミュニティタクシーの利用意向では、「利用すると思う」が54.8%(408人)と最も高く、次いで「利用しようとは思わない」が32.4%(241人)と続いている。

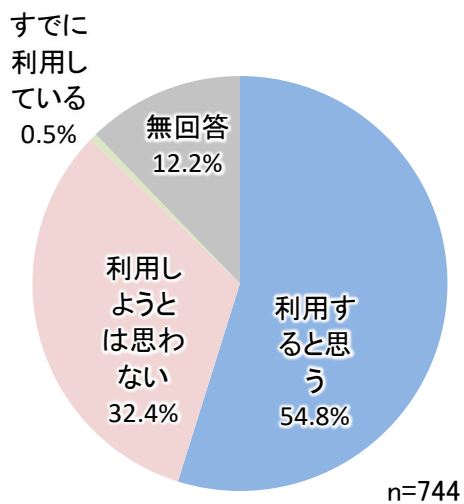


表 コミュニティタクシーの利用意向

	回答数	割合
利用すると思う	408	54.8%
利用しようとは思わない	241	32.4%
すでに利用している	4	0.5%
無回答	91	12.2%
合計	744	100.0%

図 コミュニティタクシーの利用意向

(43) 【問 6-6】コミュニティタクシーを導入する場合、運営委員としての活動意向

• コミュニティタクシーを導入する場合、運営委員としての活動意向では、「活動したいとは思わない」が59.5%(443人)と最も高く、次いで「報酬があれば活動したい」が18.3%(136人)と続いている。

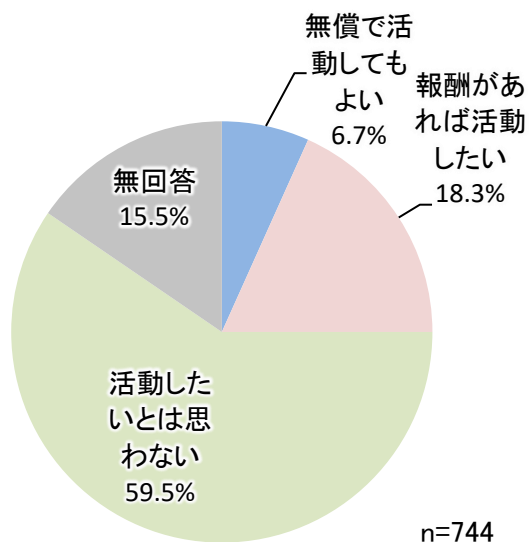


表 コミュニティタクシーを導入する場合、運営委員としての活動意向

	回答数	割合
無償で活動してもよい	50	6.7%
報酬があれば活動したい	136	18.3%
活動したいとは思わない	443	59.5%
無回答	115	15.5%
合計	744	100.0%

図 コミュニティタクシーを導入する場合、運営委員としての活動意向

(44) 【問 6-7】公共交通の利便性を高めるアイデアや意見・要望

運行本数について
甲府駅に行くバスをふやしてほしい
利用のし方が分らない。本数を増やしてほしい。桃園の病院など大きな病院でも行けるようにしてほしい。帰りのことも考えてほしい。よろしくお願いします。
市内は鉄道がないので最寄駅まで連絡してくれる便が充実してくると通学の学生・生徒には都合がよい。(通勤者にも!)スクールライナーバスがありとても便利だが、バス停まで遠い人は自転車置場などがあれば便利。常に人が乗っていない状態のコミュニティバスをよく見かけるが必要性を調査し、需要のある時間帯・ルートの充実が必要。
・他の市町村との関係もあるだろうが、コミュニティバスはJR駅との接続を優先していただきたい。市内の移動については、タクシー券やコミュニティタクシーなどで対応すればよい。・山交バスの本数がかなり減ってきているので、ますます利用しにくくなっている。山交バスの本数増加の補助金につかってもよいのではないかな。
コミュニティタクシーをどんどん増やしてほしい。
コミュニティバスと路線バスしか把握していないのでこの事についてですが、1時間に一本以下ととにかく本数が少なすぎるので往復のことを考えると利用し辛い。また、一本で辿り着くには限りがあるが、乗り換えも容易でない。もう少し本数を増やすかコース縮小して循環の頻度を増やすかして乗車間隔を短くしてもらえないと利用できない。
コミュニティバスの本数が少ないので多くして欲しい。
運行数をもっと増やしてほしい!
共働き世帯のため子どもに遅刻をするという我慢をさせているので、子どもの習い事を遅刻させないために便数を増やしてほしい。
公共交通機関の本数の少なさ、運行範囲のせまさを解決してほしい。そのために、地域住民の希望する本数や運行範囲をアンケート形式にするなどの取組を行ってほしい。
増便
免許返納の後病院や買物に行ける本数が、路線バス、コミュニティバスと連携できるような方法が出来るといいと思います。
路線バス、コミュニティバスの路線共便数の拡充
路線バスで通勤していましたがバス減便になり(2022. 12)、今は塩崎駅へ自家用車で行き、甲府駅まで通勤しています。夜間の便(せめて21時位)があれば、正直助かります。

ダイヤについて
駅までのコミュニティバスが運用されれば便利なると思う。通勤通学の時間帯、買い物をする時間帯、帰宅する時間帯の本数を増やすなど。
・甲府駅から市内(南プス)への遅い時間帯(23:00頃)運行(バス)・昭和イオンなど大型商業地への運行(バス)休日。・伊茶ヶ湖等観光地での運行(バス)休日。
コミュニティバスを土曜日にも、運行してほしいです。(通学のため)
コミュニティバス等が学校前停留所へ始業前に停車する様時間の変更をしてもらいたい。今の時間帯だと、まったく利用出来ず意味がない。利用者の事を考えてのコミュニティバスとは思えない。
駅へのバス、時間を23時代まで増やしてほしい。
遠距離の児童の登下校に合せた運行をしてはいかががでしょうか
現在私は芦安地区在住です。コミュニティバスを利用していますがとても困まっています。始発9:08分最終便芦安行美術館発15:10分病院に行けない。甲府へ行った場合14:45発まったく不便です。なれない時15:10分30秒遅れただけでタクシーで芦安に帰って5千円かかりました。
甲府方面への通勤通学は時間調整されてると思う。増穂方面、市川方面への子供の通学は不便だった。学校区と協力していくのも良いかと思ひます。利用者少なく運営大変かと思ひますが…
高校の通学に利用しやすい時間の運行、と路線バスへのアクセスの便利さが必要。
今の公共交通では目的地に早く予定の時間に行く事が出来ない
自家用車中心の生活が主な地域な事もあり、目的地迄の乗車時間や用事が終わってからの待ち時間の短縮化できないと、通勤通学時間帯以外の利用率を上げるのは結構難しいと思われます。
主に夜間の飲酒を伴う飲食時に利用できる公共交通があれば若い世代にも利用してもらえらると思ひ
真昼間から飲食店で飲酒して、ハンドルを握る県民の多さに、移住者の私は驚いてます。タクシーじゃ高価だし、ざりとて飲酒運転はダメ。夕方から九時くらいまで、居酒屋と市内を循環する交通があれば、利用したいし、個人店経済は潤う筈だ。
南アルプス市内でも旧若草地区は路線バスが無いので、JR東花輪駅に行けるコミュニティバスがありがたいです。ただ、折角身延線と連携出来る様に考えられている時刻表のはずなのに、土・日は身延線が若干運転時刻が違うため駅到着2~3分前にバスが発車してしまうことが毎週末です。駅に到着するとバスに乗りたい人が先頭を走って降りてバス停に行き、茫然としているのをみます。こういった事は他の時間帯でもあるかもしれません。(身延線・中央線と連携している。)何とかならないものではないでしょうか。身延線 東花輪駅着 平日 8:11 身延線 東花輪駅着 土・日 8:17
病院・医院を回る便を1日2本運行する便の追加。
夜間帯の方が、お酒を飲みに行ったり遠出した帰りなどに利用しやすいと思ひます
夜遅くなった時に甲府や昭和など市街地などから帰る手段が少ない。本数は少なくとも良いので遅くまでバスを走らせて欲しい。

<p>ルートについて</p> <p>◎コミュニティバスの1号車が北新田入口から、六科、綿半(スーパー)にまで廻ってもらえると嬉しいです。◎路線バスが御勅使から韮崎の方面にも行かれると良いと思います。</p> <p>・高期高齢者や未成年などが多く使用できるようなシステム。・スーパーや病院に行きやすいような対応</p> <p>・南アルプス市に公共交通があるにもかかわらず知らない市民が多い。もっと認知度を上げてほしい。・コミュニティバスは利用したいが目的地(例 駅)までが遠い。細かい道路ばかりで乗っていると酔ってしまう。揺れて。・循環バスにしてほしい。</p> <p>コミュニティバスの路線系統が移動したい場所とうまくリンクしておらず利便性を感じられない。</p> <p>コミュニティバスのルートを沢登も通るようにしてほしい</p> <p>コミュニティタクシーとは内容がよくわかりません。近くを通ると云っても毎日何回か運営しているのですか。医者と買物(日用食品)くらいしか出掛けません。でも近くを通ればもう少し回数出掛けたいとも思いますが近くを通れる所でないのも無理だと思いますね。</p> <p>コミュニティバスが運行していますが芦安では村道を通ってくると皆なが利用できます。</p> <p>コミュニティバスの路線のルートの事ですが種々の事情もあると思うけど出来る限り、もう少し、きめ細かなルートを希望します。バス停まで登り坂の長い所を高齢で歩くのは無理。又タクシー券も市外の病院等の場合は1回に複数枚使用出来るようになるとう良いなと思います。</p> <p>たとえば、竜王方面に行く時、東花輪に行く時でも、私の居る所からだと、市立美術館まで行かないと利用出来ない。(1.5キロ徒歩)</p> <p>とにかく駅まで行く手段が自家用車しかない。利用者数を考えると難しいのだけれど、せめて乗り継いで行けたらうれしい。</p> <p>どの車でも駐車場が近くになってくれれば利用者も多くなると思う。今私が足をケガをして思うように歩けないので、ほんとうに不自由の人の気持ちがわかります。お願い致します。</p> <p>学校に通うのに、もっと便利なバスがほしい。(学校の選択肢が増える)もっと市外に行けるバスが欲しい。</p> <p>学生や高齢者が利用しやすい、公共交通機関の充実が望ましい。また、役場、商業施設、病院などがまとまっていると利用者が増え、コミュニティバスなどの運行運営にも良いのでは。</p> <p>健康センターにて、様々な健康に関する教室が開催されていますが、高齢者の方に向けて、遠方の方でも気軽に参加できる交通環境があれば良いと思います</p> <p>源地区などは、交通の不便さが最悪である。老後がとても不安である。このままでは、人工がへる公共交通(電車)に継ぐ交通方法がない県なので、甲府・竜王、東花輪駅などに継ぐ交通手段が必要である。</p> <p>市内の移動だけでなく、市外、県外への移動がスムーズに出来るように市内のバスの運行を考えてもらえると若い方も利用したいと思えるようになると思う</p> <p>私は、学生ですが、コミュニティバスを利用したくても学校や行きたい所へ行く路線がなく原付の免許を取りました。家の近くにバス停があるのに利用出来ません。</p> <p>秋山ずもも公園まで行くコミュニティバス路線があると大変助かります。</p> <p>住んでいる所から市役所にもっと便利に行けるようになるとう良いと思う。</p> <p>乗りつがないで病院等にいけないバスにしてもらいたい</p> <p>直接イオンモール行や甲府駅行があるとういい</p> <p>特になし。路線をもっと細くどこにでも行けるように(山梨県内どこにでも行けるように)</p> <p>路線バス運行路へのコミュニティバスの乗り入れ</p>
--

<p>バス停までの交通手段</p> <p>私はまだ年齢的に自分で運転できるので、あまり公共交通の必要性はないが、一番必要としているのは高齢者と中高生だと思う。特に高齢者はバスを利用したくても、足が痛くてバス停まで行けなかったり、利用のしづみかわらなかつたり等で出来ない場合も多々あると思う。高齢者が使いやすい…が一番の課題だと思う。</p> <p>・8月に思わぬことから甲府での会議にコミュニティバスを利用させていただきました。内容的には実に良く検討され運行されていて感謝です。しかし、このバスの利用の為には、「乗り場まで歩いて行ける」力が求められます。筋力をおとさない様日頃から努力して、自家用車はなくなっても、行きたいところに行けるようになる様に思いました。関係者の皆様のご尽力に感謝の思いでおります。誰もが、自由に行動できる南アルプス小笠原を作って行きましょう。</p> <p>コストコができるのでコストコを利用できる公共交通を充実させることで利用頻度をあげていけないのではないかと思います。便数を増やさないと利用しづらい、利用しないから本数を減らす…これでは悪循環ではないでしょうか？将来(20年後位)自身が免許返納する時、交通弱者にはなりたくありません…地域のすみずみに公共交通網を充実させて欲しいと切に思っています。どこからでも乗れる…。停留所を増やす。とても停留所まで遠く利用しづらいです。(年をとってから利用できる自信がありません)</p> <p>バスが遠いので利用が不可能</p> <p>バスの数がもう少し多いとう乗りやすい。</p> <p>バス停が遠いし出かけないから使わない</p> <p>バス停が遠いとタクシーの方が良いと思います。</p> <p>家の前後で乗り降り出来る様にしてほしい</p> <p>今は、自分の車で買物等行けませんが、免許書返納したら、路線バスおよび、コミュニティバスを利用すると思えます。それで、バスに乗るまでのきりが長いので、もうすこし、近くにバス停があったら良いと思います。ちなみにバス停まで歩く時間が15分~20分くらいあります。この点を、改善していただければもっと、利用者も増えると思えますけれど、宜しくお願いたします。</p> <p>体の不自由の人は自宅前での乗車も御願いたします。</p> <p>待ち時間が少なくして利用しやすいものを考えてほしい</p> <p>年をとって体が思うよう動かなくなった時自宅まで来て頂いて運行時間等気にせず外出出来ればいいです</p> <p>有野地区からだとう年配の方は、バス停まで歩けないことが多いと思う。中高生がイオンやその他買い物へ行くとき山交さん(通常の)よりコミュニティバスの方が安いと思うので若い子も使えるとういいと思う。</p>

<p>車両について</p> <p>例えばの話ですが、小学校や中学校などでバスのデザインなどを描いて、その中から例えばですが3個入選したとして、その入選したバスに皆で乗って、市内を社会科見学しましょう。とかで、最後にバスの運転手さんなどから最後に、今うちの市内ではバスとかタクシーなどを使いやすかったのだけれどどうすれば良くなるかな？とか聞いてみてもいかがでしょうか？若い子たちならひとつくらいは何かアイデアに繋がるのもあると思ってたりします。アイデアには繋がらなくても、自分の描いたバスなどが走ればもしかしたら興味をもつ子達もいるかもしれませんし、話題にもなるかもしれません、この問いかけに答えてくれるかは分かりませんが、利便性などを高めるなどすれば、南プスとするなら、やはり南プスは広いと思うので地域ごとによく使われているバスや公共交通機関などをデータで出して、よく使われている地域の公共交通機関の本数を増やしてみても、それでもまだ増えたとしたら、もうちょっと増やしてみても、これ以上は公共交通機関に乗る乗客が増えないならそこで一旦増やすのはやめて、逆に少ない地域は何か特典など出すとかはいかがでしょうか？例えば公共交通機関に乗る乗客が少ない地域の所は半年に1回か2回公共交通機関に半額などで乗れるチケットなどを配ったりして、少ない地域だけでは格差というか、不満が出てしまうと思うので、公共交通機関に乗る乗客が多いところは25%割引とかはどうでしょうか？利便性という点に置いては問題点がそれているかもしれませんが、私個人で考えられるのはこのような感じでしょうか。利便性という点においては回答が違うかと思いますが、そこについては考えが足りず、申し訳ないです。最後に長々と、長々と失礼します🙇</p> <p>コミュニティバス、大きなものでなくても良いのでは？(若草、甲西)小さめのバスで小回りしやすく乗りやすいものにしては？自由乗降区間をふやす。若草、甲西ではなく若草は若草、甲西は甲西だけを走るバスがあると時間短縮(行き来)でうれしいが…</p> <p>公共交通の利便性は近々の課題と思います。公共のものが自分の利用したい時間に利用できることが望み。バスも小型でよいからひんぱんに通れば利用しやすいのかもしれませんが。電車が無い地域むづかしい問題です。ガマンしている人がたくさんいらっしゃると思います。少なくとも先にかきました配布のタクシー券を1回1枚の制限でなく1回に何枚つかってもOKにしてほしいです。予算はとって配布されているのでしょから。</p> <p>エコバスにして、本数を増やして利用しやすくする</p> <p>コミュニティバスをジャンボタクシー位の大きさに縮小し、本数を増やして、時間をある程度決めて、ぐるぐる回すようにする。</p> <p>・自由乗り降り区間の設定。・運行時間帯の拡大、延長。・運賃の見直し(引下げ)。・利用者数に合った車両サイズ。</p> <p>コミュニティバス7時代のバスの大型化か2台運行を願いたい。満車である。特に竜王駅行。なんとかしてほしい。早急に！</p> <p>コミュニティバスの車両が大きいです。もう少し小さな車両が良いと思います。</p> <p>現在のバスでは1人～2人の乗者の時をよく見かけます。もっと小型の車(マイクロ位の)車でもよいかと思います。経費も少なく済むと思いますので</p> <p>乗車人員少ないと思う。小型の車で運行して経費の削減をする</p> <p>足の不自由な人たちは、コミュニティバスを利用したくても、バス停に行くという事が、すでに負担になってしまうと思うので、コミュニティタクシーや、タクシーなどを利用しやすくなった方が良いのでは？と思います。コミュニティタクシーもハイエースみたいに複数人乗車できる車を利用したら良いかと思います。(地域で曜日をきめて複数人で利用するとか。)</p> <p>大型バスではなくワンボックス車の利用。狭い所にもゆける。利用人数が少ないので小型タイプを多くする。</p> <p>南アルプス市は鉄道が無いので、甲府方面に行く時は自家用車が必要でバスに乗るのも、バス停がすぐには無いので老人には大変だと思う。どうしても車がなければ、どこにも行けない。コミュニティバスをよく見るが、乗っている人が少ないのでは、小型？のバスやタクシーが、予約等で運行するのもいいのではないのでしょうか。ムダな運行はしない方がいいと思います。</p> <p>病院もお店も歩いて往復出来る距離にないので、これから車の運転が出来なくなると、生活に困ると考えます。小型車で地域のなかを回ることは出来ないのでしょうか。</p>

<p>タクシー等の助成等の活用について</p> <p>・タクシー券、1日に数枚つかえる様にしてほしい。・利用枚数を増してほしい。</p> <p>・現在のままで、公共交通の利便性を高めるには、バスよりもタクシーの方がプライバシーが守られるので使い勝手がいい。従って、今よりも安く利用できるように。タクシー券の必要な人には多くいきわたるように。・店舗まで出むくのは高令者はつらい。市として、移動販売を運行してもらいたい。商品が少々割高になると思うが、食べたいものを、見ながら買物が出来る。楽しみも増える。会話も楽しめる。宜しく御願います。</p> <p>・乗合タクシーを作ってほしい。・定額料金でコミュニティバスを運行してほしい。・年齢を重さねても外に出掛ける事が出来ればいいと思います。</p> <p>コミュニティタクシーを運行している地域には、タクシー助成券が他地域の1/2になっていること。タクシー券1枚では、距離が短かすぎて、活用しにくい。せめて、2枚ずつ使用できるようにすれば、商店街近くに行けるので、利用方法を柔軟にしてほしい(利用する者が活用しやすい視点で検討していただきたい)</p> <p>コミュニティバスは、自宅からバス停まで離れているので使いにくいですが、タクシーなら玄関前まで来てもらえるので使いやすいと思います。ただ、今のところは、自分で車を運転して出かけられるので、あまり必要性を感じていないし、使ったことが無いので要望もありません。</p> <p>コミュニティバスははい止してタクシー券を充実させたほうが良いと思います</p> <p>タクシー券の利用は初回一区間だけでなく何区間でも利用出来る様に1回に使い終わったらおしまい、いいです。</p> <p>タクシー券は免許を返納した人と免許が無い人のみに配布してほしい</p> <p>タクシー券初のり区間だけでは必要ない。病院もスーパーも初のりだけで行けない。一度に何枚も使えるなら良いが。</p> <p>タクシー券利要かち無い。ちがう方法で一ぱんに利用できる様に</p> <p>タクシー補助の充実</p>
--

ひとり暮らしの方や体の不自由な方などが、便利に使える用なタクシーがあるとうれしいと思う。しかも料金は安く。バス停まで行くのは大変だと思うので。高齢者は特に。
まず公共交通機関よりも先に道路を整備すべき。バスは客が乗ってるのを見たことがない。免許がない人や高齢者にはタクシー券を配布するなどのほうがよい。
一番利便性が高いと感じるのは、行きたい日、行きたい時間に合っているという事だと思います。そうすると、バス停まで行き、バスを待つより、タクシーの方がロスが少ないと感じます。タクシーの助成は大変良いサービスだと思います。
雨の日☔は、バスが☔有ると便利なので、もう少し検討してもらいたい地域も、遠くに住んでいる人は乗れないのが、現実、バスより、高齢者に、タクシー☔券を配る方がいいと思います
基本的に自家用車を活用するため、公共交通は使用しません。やはり、移動に自由の聞か車が山梨では便利かなと思います。ただ、タクシーを充実させられたらと考えます。高齢者の方や、若者であっても直接、目的地まで行けると助かるかなと感じました。
高令になるとバスの乗りおりも大変なのでon demand taxiがよいと思います。壮年層にもバス通勤に補助があると、乗用車やめて、甲府までバス通勤する人増え、渋滞も解消し、本数も増えるかと思えます。
高齢者タクシー利用助成回数乗車券の年間利用枚数を出来るだけ増やしていただけたら有り難いです。(通院利用のため。)
今は自分で運転してありますが年令的に運転できなく成るので今の様に自由に動ける様に南アルプス市からタクシー助成券の充実を希望します。
今は自分で自由に運転して出かける事ができるので必要を感じませんが高齢者がタクシー券を利用しているのをみてもう少し長い距離にさせていただけると良いと思います。
市主体のタクシー運営
市内の病院のみを周回するコースや、買い物に特化したコース特に病院は午前中に集中するので、午前に利便性の向上市内利用での無料タクシー回数券の充実
私達は現在身体不自由のため公共交通機関を利用することは困難です。(出来ないです)。(息子家族は現在仕事上の都合で県外在住です)。通院や、どうしても必要な買物・諸用には、タクシー券を利用させて頂いており感謝しておりますが、ただタクシー券をお持ちの方の中には、現在必要としない方もあると聞きますので、できましたら利用枚数等他…その人の体調等に合わせて頂ければと思います。
自動車の免許返納をする時期には、たぶん、足腰も弱っていて、停留所への歩行も大変になると思われます。自宅から目的地まで動けるタクシー(乗り合いで)が理想だと思います。コミュニティタクシーを担う人材も不足するでしょうから、個人の負担が多少増えても乗合タクシーが良いと思います。
自由に行ける場所、時間が使えるタクシー券の充実
先日タクシーの料金改定があり、初乗り距離も短くなってしまい、かえって不便に感じています。
停留所まで行かないで済むタクシー券の充実が望ましい。
東京まで行く機会が多々あるのですが行きは車が使えない時にコミュニティバスを良く利用させて頂いています。帰りは最終で帰ってくると手段がタクシーしかなく駅との連携が整っていると使いやすいなどは感じています。利用者の少ない区間や時間帯は運行を予約制にして予約のある時だけ運行するというのはどうでしょうか？無人で走っているのを見かけると運転手さんが気の毒に思います。市民割引があると嬉しいです
免許の無い高齢者のタクシー利用、全て無料にすべき
問6-1でもふれましたが空っぽバスの運行の拡大を考えるより各戸に(必要に応じて申請など)タクシーや路線バスの助成等を(平等に年齢に関係なく)充実させてほしい。利用客の増加や市民の便利さにも見込みがあると思う。
両親が70代です。タクシー券のようなものがあれば、気軽にタクシーを利用でき、運転の回数がへり、ありがたいと思います。

予約方法・情報発信等の充実
・スマホアプリでのコミュニティタクシー利用の充実→乗務員のマナー向上、利用する際の地区単位または商業施設での説明会、動画配信、広報等で利用方法の周知・自由度のある乗車降車場所設定(自宅近くの道路等)・自宅から基点バス停を経由してでもいいので商業施設へのアクセスの向上、待ち時間縮小・コミュニティバスは、誰も乗っていない便も多く、税金の無駄使いに感じる→調査をしっかりとって路線を検討して欲しい・買い物や病院に行かなくてはいけぬ高齢者を多く見かけます→利用しやすいサービスに変更して欲しい→スーパー、病院への周遊バスの設定またはネットスーパー等の導入時の支援など
サービスをする側される側でわかりやすく情報提供を。定年後の仕事として募集するなど。
スマホで予約
以前バスを利用した際、遅延していたのですが(15分程)バスが来るのか来ないのか待っているのが不安だったのでリアルタイムで運行状況のわかるアプリ等あればいいと思いました。(バス停に書かれていたバスコンシェルジュ?みたいなサイトにアクセスしましたが通常運行としかでてこなくて正しい情報ではなかったので)
現在は40代なので公共交通を利用していませんが、高齢者になったら、早めに免許を返納して公共交通を利用したいです。そのために市内の公共交通がもっと使いやすくなるなら、南アルプス市に住みつけられると思っています。コミュニティタクシーも利用したい人が利用したい時間、場所などを登録し、必要な人を効率よく乗せていきながら運行できるようなくみ(アプリ等)になると今より使いやすいです。現在のままでは返納をすると不便になると感じています。
現在は自分で運転ができるので、それほど不便を感じることはありませんが、老後が心配です。高齢となった時、バス停が近くにあり、又は、移動する手段に困らない環境にあってほしいと思います。(今はバス乗車できる場所まで歩くには時間が必要)あやめが丘という場所から、将来高齢で通院頻度もあがった時、このままひとりで今の場所暮らしをさせるか?と思うことがあります。スマホやIT発展により便利になっていることはたくさんありますが、年を取った時、ついていけるか、ついていくのが困難な老人がたくさんいるので、わかりやすい、かんたんなシステムであってほしいと思います。今実際に交通手段に困っている方たちの声をひろいあげ反映いただきたいです。

<p>将来の交通手段について</p> <p>都心と違い地方は公共交通機関が充実していない地方は自家用車が必須ではあるが高齢化が進み段々運転免許証の返納しなくてはならない時は来ると思う。が、コミュニティーバスは乗る人が少なく維持費、人件費が莫大で無駄だと思う。コミュニティータクシーでは買い物等もそれぞれで掛かる時間も違うし、通院等ではプライバシーに不安を覚えるし、診療時間も個人差があり時間も合わない。それなら、タクシー券を枚数決めず必要な人に必要な分を配布して、更に自己負担をもっと軽減しては如何かでしょう。バスでは荷物を持っての買い物大変になって来るし、買い物時間も個人差があるし、市内のタクシー業者を人材も含めサービス向上をしてもっと気軽に使えたら自分がもっと高齢になったら利用したいと思うが、コミュニティーバスやコミュニティータクシーでは利用しない</p> <p>68才なので今は考えていないし、利用の必要がない。運転できなくなれば、タクシーorコミュニティータクシーを利用したいと思う。</p> <p>これから高齢化が進み、ご年配の方が買い物、通院など不便にならぬような公共交通サービスが充実するよう切に願います。</p> <p>運転ができる方は必要性はないと思うが、高れい者となり運転ができなくなった時、できない方にとってストレスなく外出ができる手段として利用できると良い。自宅一目的地まで行けることができれば、又料金も負担ない金額でありたいです。自家用車と同様の便利さがないと利用する方もいないのではないのでしょうか。現状ほとんど利用者なく走っているバスをみると無駄(ガソリン代や人件費等)だと感じる</p> <p>現在74才ですが皆さん自家用車で移動している為公共交通サービスを利用していません。年齢層を80才以上を対象にして調査した方がよろしいのではないのでしょうか？後10代20代の学生さんも利用する為利用している皆さんにアンケートを渡し記入して頂いた方が利用状況が把握出来ると思います。</p> <p>現在は、元気ですので、車を運転していますが、病気になった時は、必ず利用すると思います。このまま、続けてほしいと思います。必ず利用する時が来ると思いますので…</p> <p>現在は自分で車の運転ができていますが、将来年を重ねていった時には、運転できるか分からないので、市の公共交通があると助かります。</p> <p>公共交通の運行について、市が、さまざまな取り組みを実施してくれていることに感謝しておりますが、将来的には、利用者の予約に応じる形で運行路線やスケジュールをそれに合わせて運行するデマンド型交通の導入がよいのではないかと思います。</p> <p>公共交通は利用していませんが、周りの方で移動手段に苦労している方々はいます。免許返納した人、身体の不自由な人 それぞれ安心感のある中での移動が可能になると良いと思います。</p> <p>高令のためこれから利用させていただく事がふえると思います。是非この制度を高めて市民の足となって高令者にも住みよい町になってほしいです</p> <p>高令者が交通事故を起こす率が高いから運転免許を返納して公共交通へと言う考え方は間違っている。高令者に応じた運転のあり方を検討すべき。南ア市は鉄道もなく車社会。</p> <p>高令者になると、自分で運転はできないのでコミュニティーバスやタクシーがあると便利です。</p> <p>高齢になって車を持ち続ける費用と、バスやタクシーを利用する費用を比べたものがあり、バス・タクシー利用の方が経済的とするデータがあれば、免許返納が進むのではないか。</p> <p>高齢になり車を運転できなくなった時にバスやタクシーのサービス券や、本数、(まちあいTAXI、などあれば助かるかなど。)を増やすなどしていただければ助かります。</p> <p>高齢の母は富士川病院へ通院していますが、コミュニティーバスが利用出来るといいと、普段から話しています</p> <p>高齢化が市内でもすすんでいると思うので、免許証を返納しても外出ができるようにした方がいいと思います。それにはやはりバスやコミュニティータクシーをもっと利用しやすくした方がいいと思います</p> <p>高齢化が進み、JRの駅がない南アルプス市ではコミュニティーバスが今後、ますます必要とされると思うので、もっと、便を増やして「市民の足」として充実させてほしい。</p> <p>高齢者が増えるなかで、車以外の交通手段を早い段階で整えなければ大変なことになる。同時に、県外への通勤者への支援も望む。</p> <p>高齢者に重点を置き、出来るだけ容易に活用出来る方法を考えてほしい。</p> <p>高齢者の方々に利用しやすい様なサービスの向上</p> <p>今の店舗では人を呼びよせられないため、公共交通にお金をかけられるようになるとは思えない。かといってこんなに不便ではお年寄りの危ない運転を減らすことはできない。自分も免許を返納する時期が来ても今のままならためらってしまうと思うし、むしろもっと便利な所に引越そうと思う。でも高齢者のためばかりに税金を使っては若い人が離れてしまう。何かもっと魅力的な町づくりをしていかないと…私利私欲ばかりの人が上には良くならない！！口だけですみません…</p> <p>今は、現役で働いているので、利用することはありませんが、いずれは利用したいと考えています。高齢の方が、安心して免許証の返納が出来るようにして欲しいです。</p> <p>今は、必要ないが、高齢になった時に、なくなっているとこまる。</p> <p>今はまだ自家用車で自分で運転して生活をしているので実感としてあまり不便さとか感じませんが、免許返納した時のことを考えると甲府に行くバスの本数は少ないし市内の店にバスタクシーを利用してまで行こうとは思わず近くのスーパーに徒歩で出かけると思います</p> <p>今はまだ自立できているので、一度もコミュニティーバス、やタクシーを利用した事はないのですが、実際免許も返納してしまうとどうしても利用せざるを得ないので日常の買い物、や生活範囲が必要な乗りものになってくるので、ニーズに合わせた細かな対応を希望します。</p> <p>今は自分の足で出来ますがこの先は、南アルプス市の公共交通を考えていきたいです。</p> <p>今は良いがいずれ免許返納する時が来ると思います。その時頼るのはコミュニティーバス又はタクシーだと思います。その時にいけば又色々な要望も出て来るとも思います。今は特に必要を感じていません</p> <p>今現状は、充実感が無い。コミュニティーバスは、停留所が遠い。停まる所が(行き先が)少ない。タクシー券は、少ないし、補助金額が少ない。つまり、高齢になってから、利用するには、いろいろな意味で、不親切だし、とにかく、きめ細やかさが足りない。コミュニティータクシーが、どんな物か、詳しく知らないが、こういう物を充実してもらい、乗るまでに、たくさん歩かなくていいように(ま夏の猛暑、冬の寒さ)、きめこまやかに対応してもらえ、公共交通をおねがいたい。年寄りに、優しくしてほしいです。お願いします。誰でも皆、年寄りに、なるんですよ！！今、充実しておけば、あなたが年寄りになった時に、安心ですよ！！</p>
--

今不便がないけれど※今は全て自分で済せていますが5年10年先を考えれば…？と。地域のコミュニケーションをとっておかないとひとりぼっちで何も食べれないかも…

市民のその時のニーズを考えた時多数派だけでなく少数派の意見も場合によっては全体の利益につながると思います(多数決の問題点についても)。テクノロジーの進化、コミュニティの充実。目先の経済性よりも市民の豊かさ(←市民の能動性が必要)(特に内面的)短期的な視野だけでなく中長期的な視点。多角的に議論して欲しいです

私が使う路線には 路線バス、コミュニティ共に 17 時台の運行がありません。週に 2 回でもいいから運行してもらえたら…と思っています。

時刻表を見た事があるが、時刻表と路線が現在の自分には適当ではないと感じた。今は頭と体が自在なので、その間はできるだけ社会生活に溶け込んで行こうと思う。

将来的に車運転出来なくなる時が来るのでコミュニティタクシーを利用する事になると思います。利用したい時に使用出来るのが希望です。

年々高齢化社会になっていく昨今です。何よりも公共交通の利便性は重要だと思います。家の中にこもりがちな高齢者をいかに外出させるか外での楽しみをいかにいだけさせるかだと思います。医者通いも買い物も、時には楽しみもの催し物も便利な交通手段が用意されていたら…と思います。予算的には大変なことだろうがご一考をお願いします。県下一の公共交通を目ざした南アルプス市を希望します。

免許を返納された、高齢者の意見に耳を傾け、当事者意識に歩み寄る活動。

子供・未成年等若年者の利用について

アプリ、ホームページで現在の運行状況が確認できる情報の共有がほしい。実際に走っているルートを知らないので、乗る機会も無いです。今後、子供の習い事で市内に行けるなら、利用させたいと思います。

現在、未就園児を育てています。この子が高等学校などに進学する際、公共交通機関の利便性の低さが選択肢を狭めることになるのではと不安に思っています。ハイスクールライナーができたと言いましたが、より充実することを期待しています

交通手段のない子どものための交通手段として充実していただけると助かります。市外の学校に通うための、駅までの朝の本数や、部活帰りの遅い時刻に合わせた本数の充実。また、アルプス通りを使った北へ向かうバス(スクールバス)があると聞きましたが、新平和～平和通り、石和方面の高校に行く方面の交共バスがないので、あると助かります。

子育て世帯が利用しやすい乗り物が必要だと思う

子供の通学にコミュニティバスを利用したいと思い調べましたが、利用する時間帯が全く合わず、利用本数もなく、利用したいのにできず残念に思いました。東花輪駅、一体型の時刻表、早朝、夕方の時間の充実を希望します。

車があるので、普段はコミュニティバスを使う機会はないが、小さい子がいるので、ただ「バスに乗る」経験をさせたいとは前から思っていて、時間ができたらしたいと思う

若い世代への認知度が低いと思います。小・中・高生への利用アピールをした方が良いと思います。

通学の為、コミュニティバスを利用しています。身延線は遅れる事が多く、帰宅時に利用するバスが定時に出発してしまうので夕方乗れる事が少ないのが現状です。電車と連動しているのであれば、待っていてほしいです。そうでなければ、定期を購入した意味がなくなります。お願いします。

特に芦安地区は利用者が少ない。しかし、下から通ってくる小学生もいるのでぜひに無くしてほしくないです。

免許証がなくても困らない生活が出来る。停車駅を増やす子どもでもわかりやすく乗れるなど

学生の通学のためにバスの時間や本数を拡充して欲しい。

その他

“市内”という枠をできる限り排除したい(外部連携)。

・コストコが出店した場合、コミュニティバス、又はタクシーは乗りいれるのでしょうか。・コストコ●の車(来客の車)、部落への車の進入、通りぬけの対策は。・緊急時のコストコ駐車場の車の出入をバイパス・高速道へ出車させるのかな。

・介護タクシーに乗車した場合、止まって私用などしている時にメーターは止めてほしい。

60代前半なのでまだ運転することに大きな支障を感じていないが、70代後半には通院等は増え、買い物等は減らし、仕事(農業)で自動車を使う回数はどうなるかわからないので、交通手段の選択肢が多くあると良いと思う。これまでもあったのかも知れないが、コミュニティバスやコミュニティタクシーの体験機会があると有り難い。例えば通院とかレジャーとか目的地経由で買い物して帰ると乗り継ぎや時間がどの位必要かとか、バスで駅まで行っての乗り継ぎ等考える時参考になる。

AI 機能搭載車の活用

ガソリン代高騰における生活負担が大きいので、元気券のような補助があればありがたいなと思います。

コストコがオープンしたら渋滞が予想されるので公共交通機関が充実されるようになると利用する人も増えるのではないかと思います。車がないと移動するのが難しい山梨では浸透するのが大変かなとも思います。制度自体を知らないかたも多いと思うので情報発信は大切かなと思います

コミュニティバスの収支を分かりやすく情報公開してほしい。

シニアサポート料金を予算化してほしい。

スポンサーなしで運行できるようになれば良いと思う

ハトバスの様な南アルプス観光バスやグルメバス等あればおもしろい。

一年前まで月1回芦安から北病院まで5年間ぐらい通院していました。コミュニティバスで芦安から御勅使まで利用してとても助かりました。その時はバスで回数券を買いました。現在2週間に1度、整形に月1回井ロクリニックに通院していますが、これから歯科医院も通院しようと思っているので、又、娘たちに負担をかけなくてはいけないと悩んでいます。

家の前をコミュニティバスがいつも通っています。空いている事が多いのもっと利用があれば良いのにとおもいます。まだ使ったことがないので利用体験をしたいと思っています。いつもごころうさまと思っています

急な病気など自分で運転ができないときに不安を持っています。

<p>楡形西地区以外の地区でもコミュニティタクシーを利用できるように市では、平等に支援すべきだと思います。</p> <p>現在、走っているバスを見かけると、利用者が少ない様感じる。維持費等を考えると採算が取れているのかと思う。朝や夕方など、小中学のスクールバスとして活用するのも良いと思う。</p> <p>現状のデータを公表した上でアンケート調査をするべきである。</p> <p>黒字事業とはならないと思いますが頑張って下さい</p> <p>今は、買物に出かけられるが、そのうちできなくなった時には宅配便、サービスで買い物をしてくれる人や企業があればいいかなと思う。</p> <p>市民だけでなく、観光にも使える路面電車があつたら利用者も増えるのではないか。</p> <p>自転車専用道路を作る、市民自転車、コンビニ併設の駐輪ステーションの整備</p> <p>小笠原商店街等の区画整備、駐車場の充実。更には大型商業施設との住み分けが必要であり、そのためバス等もアクセス良く、利用しやすくして欲しい。地域の活性化にカネを使って欲しい。</p> <p>乗客と運転者の会話が多く、声も大きく、ふゆかいにかんじる</p> <p>新しく作った道がなかなか通れない。一部の土地の持ち主が売らないなど。通れる様にしてもらいたい</p> <p>西地区は、高齢者には、住みにくい所です。コミュニティータクシーは、あまり便利とは、いえません！！</p> <p>買物をする時に、たくさんかってこれないので移動スーパーさんに来てもらいたいと思います</p> <p>平日朝の南アルプスIC前の交差点の渋滞緩和インターチェンジ方面の信号機青の時間が長く車がほとんど走っていないのに、毎朝待たされる。</p> <p>利便性を高める前に、過疎化・高齢化が深刻なので今のまま、利便性を求めても意味はないと思う。</p> <p>①バスは利用しにくい②乗っている所を見た事が無い</p> <p>現在のコミュニティバスの充実を</p> <p>現状維持をお願いします。</p> <p>山梨県民は、マイカー社会に慣れており、自由な移動手段を長く経験しています。公共交通となると万人に対してのもので、そもそも公共交通というわく組に取られずに、必要な人、ニーズのある方にしぼっての移動手段を考えてはどうでしょうか？</p> <p>周知拡散</p> <p>乗降場所を自由にしてもらいたい</p> <p>老人介護せつ等との協力、運転手・車輛</p>
--